

JPX PRIME TOKYO

証券コード：3097

2026年6月期 第１四半期 決算説明資料

2025年11月7日

Storyteller tells the Story

物語コーポレーション

経営理念

Smile & Sexy

私たちは
“Smile & Sexy”
すなわち
素敵に自由に
正々堂々、人間味豊かに
それぞれの「自分物語」
みんなの「会社物語」
を語る
Storyteller: 語り部
でありつづけます

「自分を表現しよう」：Be Sexy!
「自分を磨こう」：Smile!

“Smile”は、「笑顔」「元気」「マナー」「表現力」、
“Sexy”は、「自分物語を作ろう」
「個性を豊かに表現しよう」という意味です。

自分らしく生きる中で経験する成功や失敗は、
人を成長させ魅力的にします。
常に成長を続ける人間は、自然に成熟自立の道を歩み、
自らの意思決定が出来るようになります。
まさしく「自己実現する人」となるのです。

素敵な生き方をしながら自分物語を歩む人間が
集まるところが会社であれば、
おのずとそこには素敵な会社物語が生まれます。

物語のモノガタリ　Vol.33

「物語ファミリーコンベンション2025」を開催







▲経営方針の共有や全社表彰を通じて物語ファミリーの団結力を高め、
新たな一年の幕開けを飾る

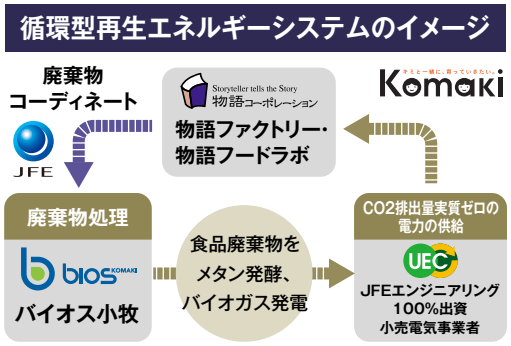
「物語甲子園2025」を開催





▲顧客満足度No.1 を目指し、サービスと商品の品質を向上させ、
全社員の成長と可能性を最大化

自社工場で循環型再生エネルギーシステムを導入





▲工場の食品残渣をメタン発酵システムでリサイクル発電し、
CO2を削減することで、持続可能な循環型社会の実現に貢献

「統合報告書2025」を発行





▲中期経営ビジョン「物語ビジョン 2030」を中心に、
企業価値向上のための価値創造ストーリーを展開※

※「統合報告書2025」は下記よりご参照ください
https://www.monogatari.co.jp/ir/library/integratedreport/

プレゼンテーション構成

1 第１四半期業績概要

津寺 毅【取締役 常務執行役員 財務･成長戦略担当】

2 第１四半期業績総括

加藤 央之【代表取締役社長】

決算サマリー

1 業績の状況

売上高19.6%増、営業利益15.6%増、経常利益22.4%増、四半期純利益(※1)45.8%増

・売上高は、国内既存店売上高の増収および店舗数の増加、ならびに海外店舗数の増加により増収
・経常利益は、既存店の増収および店舗数の増加により増益
・四半期純利益は、保険金収入により、特別利益+127百万円発生
　一方、固定資産除却損および店舗閉鎖損失等より、特別損失△77百万円発生

2 既存店の状況

既存店売上高前年比102.9%

・焼肉カテゴリーは、平日夜・ランチ帯を中心とした来客数の減少を主要因に、来客数が前年同期を下回り、既存店売上高前年比99.2%
・ラーメンカテゴリーは、商品・サービス力の強化を軸に、価格改定を実施し、来客数、客単価ともに伸長。既存店売上高前年比106.9%
・ゆず庵カテゴリーは、高付加価値商品の開発やハレの日需要の獲得により来客数、客単価ともに伸長。既存店売上高前年比110.1%
・専門店・新業態カテゴリーは、『お好み焼本舗』『焼きたてのかるび』『果実屋珈琲』の好調な推移を主要因に、既存店売上高前年比105.5%

3 新規出店の状況

新規出店30店舗（海外16店舗を含む）

・国内新規出店　『焼肉きんぐ』5店舗（直営4店舗、FC1店舗）、『丸源ラーメン』4店舗（直営2店舗、FC2店舗）、
　『熟成醤油ラーメン きゃべとん』1店舗（直営）、『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』2店舗（直営）、
　『焼きたてのかるび』1店舗（直営）、『果実屋珈琲』1店舗（直営）
・海外新規出店　中国『肉肉大米』12店舗（直営8店舗、FC4店舗）、香港『肉肉大米』2店舗（直営）、
　フィリピン『YAKINIKU KING』1店舗（FC）、シンガポール『肉肉大米』1店舗（FC）
・期末店舗数は、グループ計837店舗。内訳は、国内763店舗（直営510店舗、FC253店舗）、海外74店舗（直営43店舗、FC等(※2)31店舗）

4 財務の状況

自己資本比率52.8%

・利益剰余金の積み上げにより、純資産41,365百万円、自己資本比率52.8%（前期末差異△1.5ポイント）
・有利子負債は、18,151百万円（前期末差異2,801百万円増）

5 業績計画

2026年6月期年間配当は、40円00銭を計画（新規上場以来18期連続増配）

・売上高は、前期比18.7%増の147,159百万円、営業利益は16.5%増、経常利益は17.3%増、純利益は20.4%増
・年間配当は、1株当たり年間40円00銭（連結配当性向20.7%）を計画

※1 四半期純利益＝親会社株主に帰属する四半期純利益
※2 海外における「FC等」とは、合弁会社を含む直営以外の形態を指します

業績概要①（連結）

（単位：百万円）

	2025年6月期	2026年6月期					前年差異ポイント
	1Q累計	1Q累計	対前年差異		2Q累計	通期	
	実績（売上比%）	実績（売上比%）	%	金額	計画（売上比%）	計画（売上比%）	
売上高	**29,752**	**35,599**	**119.6**	**5,846**	**71,680**	**147,159**	**売上高前年差+5,846百万円** ①店舗数増加による増加 …… +3,219百万円 ②海外カテゴリーによる増加…… +1,988百万円 ③既存店舗による増加 …… +568百万円 ④FCカテゴリーによる増加 …… +70百万円
焼肉	15,224（51.1）	16,489（46.3）	108.3	1,264	33,844（47.2）	68,202（46.3）	
ラーメン	5,252（17.6）	6,119（17.1）	116.4	866	12,353（17.2）	24,966（16.9）	
ゆず庵	4,698（15.7）	5,874（16.5）	125.0	1,176	11,444（15.9）	24,254（16.4）	
専門店・新業態	1,757 （5.9）	2,222 （6.2）	126.4	465	4,390 （6.1）	9,546 （6.4）	
FC	1,828 （6.1）	1,913 （5.3）	104.6	85	3,857 （5.3）	7,679 （5.2）	
海外	991 （3.3）	2,979 （8.3）	300.4	1,988	5,781 （8.0）	12,509 （8.5）	
連結調整	0	0	－	0	9	0	
売上総利益	**19,746** （66.3）	**23,658** （66.4）	**119.8**	**3,911**	**47,111** （65.7）	**96,256** （65.4）	**売上総利益率前年差+0.1ポイント** ①国内事業の売上総利益率の悪化 … △0.3ポイント ②海外事業の売上総利益率の良化 ….+5.1ポイント
販売費及び一般管理費	**17,383** （58.4）	**20,924** （58.7）	**120.3**	**3,541**	**42,012** （58.6）	**85,485** （58.0）	**経常利益前年差+502百万円** ①店舗数増加／FC事業による増加 … +345百万円 ②既存店舗による増加 …… +199百万円 ③海外事業における増加 ……△3百万円 ④連結調整における増加 …… +211百万円 ⑤本社経費・共通経費等による減少 …△250百万円
営業利益	**2,363** （7.9）	**2,733** （7.6）	**115.6**	**370**	**5,099** （7.1）	**10,771** （7.3）	
経常利益	**2,236** （7.5）	**2,738** （7.6）	**122.4**	**502**	**5,017** （7.0）	**10,600** （7.2）	**経常利益率+0.1ポイント** ①売上総利益率の増加 ……+0.1ポイント ②販売費及び一般管理費率の増加 … △0.3ポイント ③営業外収益の増加 ……+0.4ポイント
四半期純利益	**1,314** （4.4）	**1,918** （5.3）	**145.8**	**603**	**3,459** （4.8）	**7,416** （5.0）	**四半期純利益前年差+603百万円** ①特別利益の発生 …… +127百万円 ②特別損失の発生 ……△77百万円
EBITDA	**3,361** （11.2）	**4,103** （11.5）	**122.0**	**741**	**7,743** （10.8）	**16,373** （11.1）	

※四半期純利益＝親会社株主に帰属する四半期純利益
※EBITDA＝経常利益＋減価償却費

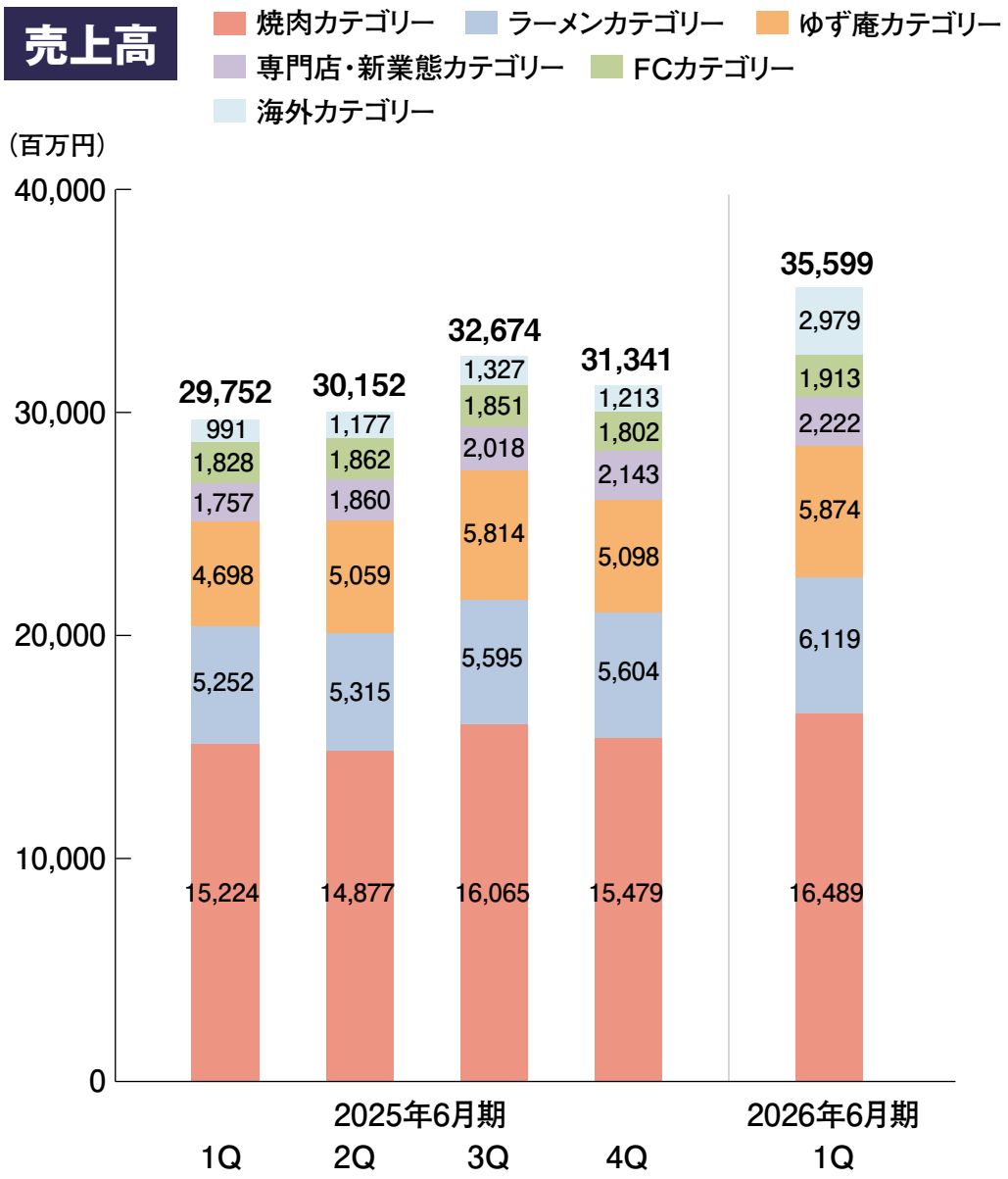
業績概要②（国内事業・海外事業別）

（単位：百万円）

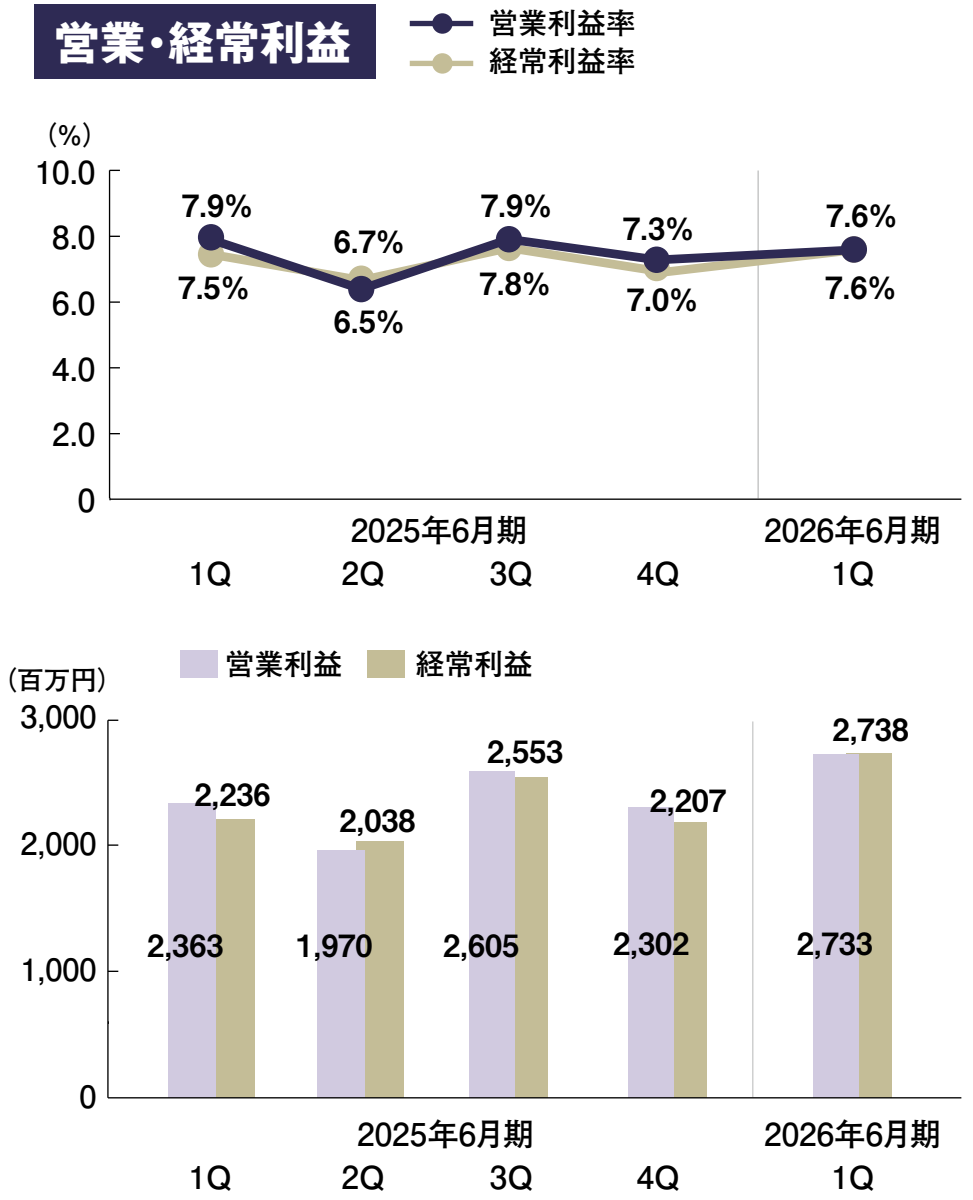
	2025年6月期	2026年6月期				
	1Q累計	1Q累計	対前年差異		2Q累計	通期
	実績 （売上比%）	実績 （売上比%）	%	金額	計画 （売上比%）	計画 （売上比%）
売上高	29,752	35,599	119.6	5,846	71,680	147,159
国内	28,761 (96.6)	32,619 (91.6)	113.4	3,858	65,889 (91.9)	134,649 (91.4)
海外	991 (3.3)	2,979 (8.3)	300.4	1,988	5,781 (8.0)	12,509 (8.5)
中国	930(3.1)	1,317(3.7)	141.5	386	2,485(3.4)	5,352(3.6)
米国	－　(－)	1,343(3.7)	－	1,343	2,554(3.5)	5,398(3.6)
その他	61(0.2)	318(0.8)	521.8	257	741(1.0)	1,758(1.1)
連結調整	0 (－)	0 (－)	－	0	9 (－)	0 (－)
営業利益	2,363 (7.9)	2,733 (7.6)	115.6	370	5,099 (7.1)	10,771 (7.3)
国内	2,393 (8.3)	2,582 (7.9)	107.8	188	4,906 (7.4)	10,138 (7.5)
海外	△54 (－)	△27 (－)	－	26	△25 (－)	387 (3.0)
中国	43(4.6)	160(12.2)	331.7	112	237(9.5)	627(11.7)
米国	－　(－)	△90　(－)	－	△90	△136　(－)	△36　(－)
その他	△98　(－)	△98　(－)	－	0	△127　(－)	△203　(－)
連結調整	24 (－)	178 (－)	724.5	154	218 (－)	246 (－)

業績概要③（四半期業績の推移）

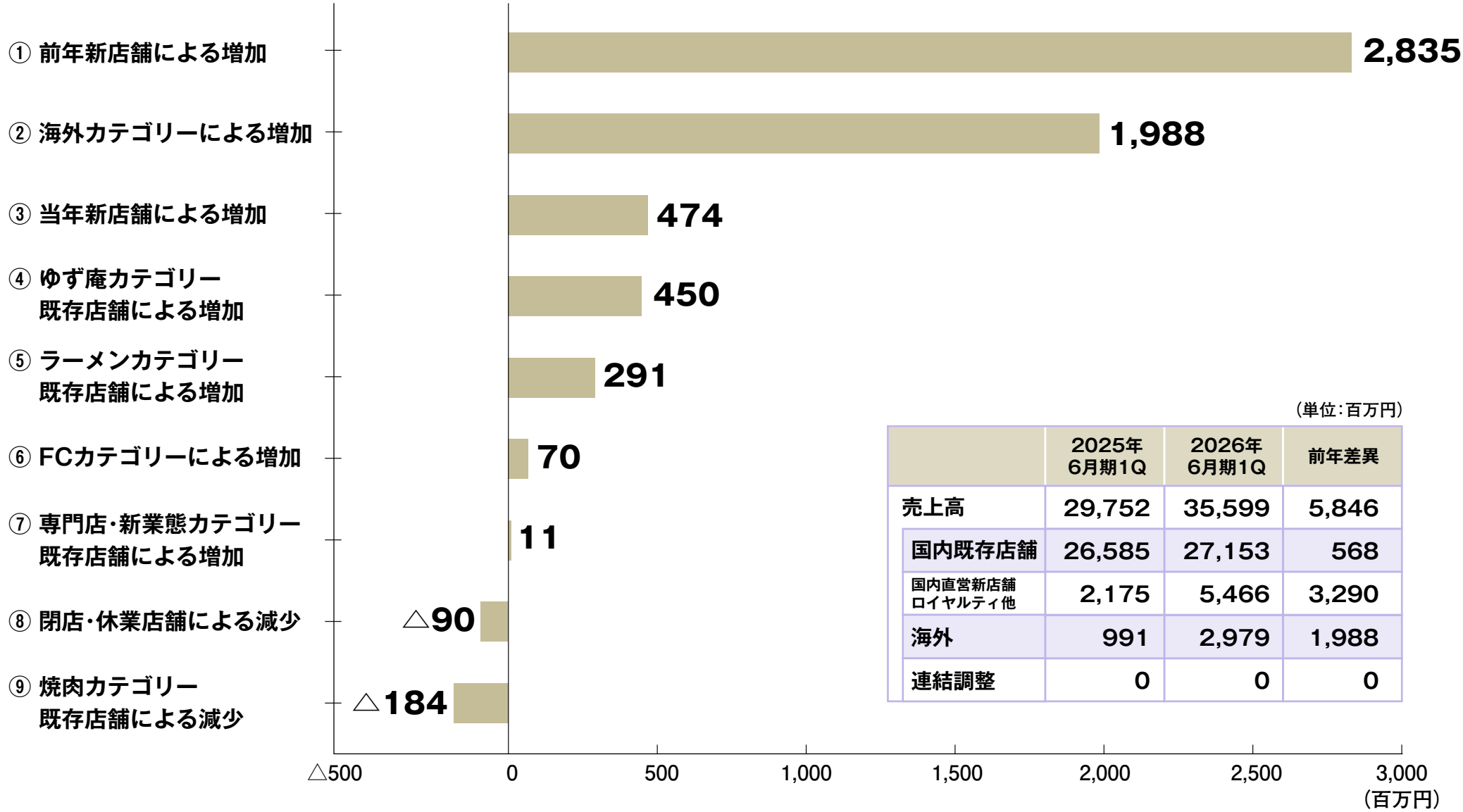
売上高



営業・経常利益



業績概要（売上高の対前年増減要因）

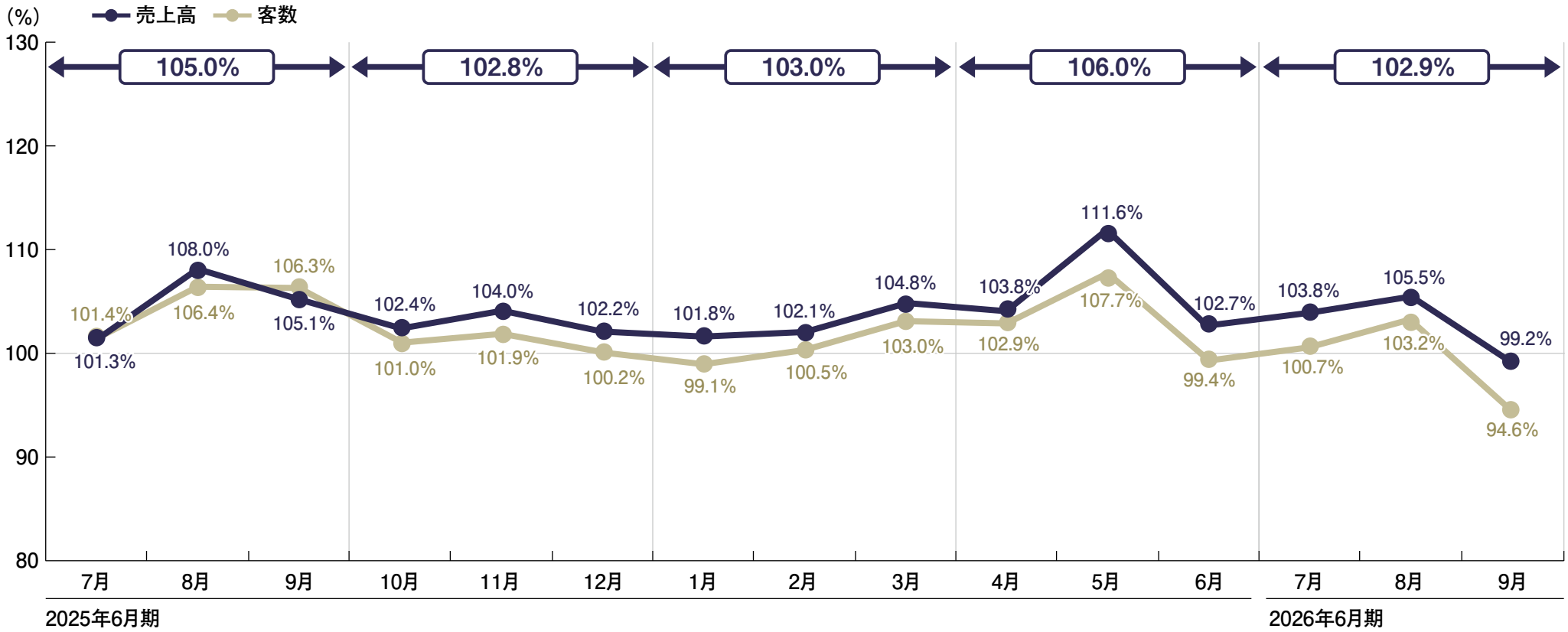


（単位：百万円）

	2025年6月期1Q	2026年6月期1Q	前年差異
売上高	29,752	35,599	5,846
国内既存店舗	26,585	27,153	568
国内直営新店舗 ロイヤルティ他	2,175	5,466	3,290
海外	991	2,979	1,988
連結調整	0	0	0

※海外カテゴリーは、物語（上海）企業管理有限公司、PT.Agrapana Niaga Gemilang、物語香港有限公司、物語台湾股份有限公司、Storytellers USA,Inc.その他6社、海外フランチャイズ加盟店からの売上ロイヤルティ・加盟金・業務委託料の合計です
※この表中の既存店舗とは、2026年6月期を基準とし、前々期までに出店した店舗としております
※期中で閉店した店舗は、区分を変更したうえで、期初より洗い替えをしております

既存店売上高前年比推移（国内・直営）



（単位：%）

	2025年6月期													2026年6月期			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	通期	7月	8月	9月	通期
売上高	101.3	108.0	105.1	102.4	104.0	102.2	101.8	102.1	104.8	103.8	111.6	102.7	104.2	103.8	105.5	99.2	102.9
客　数	101.4	106.4	106.3	101.0	101.9	100.2	99.1	100.5	103.0	102.9	107.7	99.4	102.5	100.7	103.2	94.6	99.6
客単価	99.9	101.5	98.9	101.4	102.1	102.0	102.7	101.6	101.7	100.8	103.7	103.3	101.7	103.0	102.2	104.9	103.3

※このページにおける既存店とは、HP等で発表している「月次売上高前年比」と同様に新規開店より18カ月以上稼動している店舗と定義しております

出退店状況

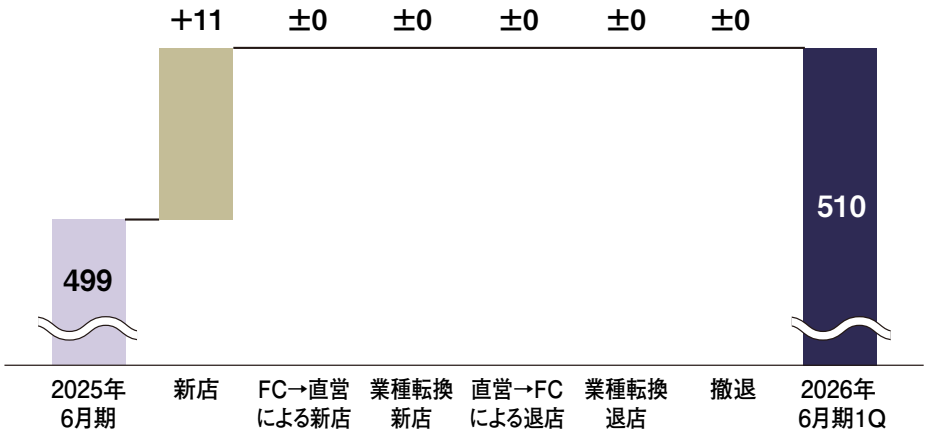
（単位：店舗）

カテゴリー	種別	2025年6月期	2026年6月期				1Q店舗数
		期末店舗数	出店数		退店数		
			期初計画	実績	期初計画	実績	
焼肉	直営	223	15	4	0	0	227
	FC	128	5	1	2	1	128
ラーメン	直営	128	20	3	0	0	131
	FC	104	3	2	1	0	106
ゆず庵	直営	90	14	2	0	0	92
	FC	16	1	0	1	0	16
専門店・新業態	直営	58	17	2	0	0	60
	FC	4	0	0	1	1	3
海外合計	直営	34	21	10	3	1	43
	FC等※	25	9	6	0	0	31
国内・直営合計		499	66	11	0	0	510
国内・FC合計		252	9	3	5	2	253
海外合計		59	30	16	3	1	74
合　計		810	105	30	8	3	837

※FC等は、合弁会社を含む直営以外の形態

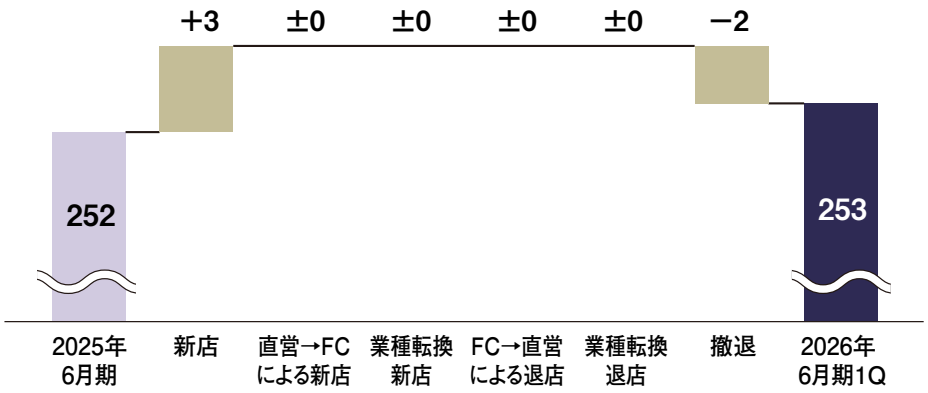
国内・直営店舗数

（単位：店舗）



国内・FC店舗数

（単位：店舗）



ご参考:店舗展開(国内直営・FC)

各業態の店舗数(2025年9月30日現在)

(単位:店舗)

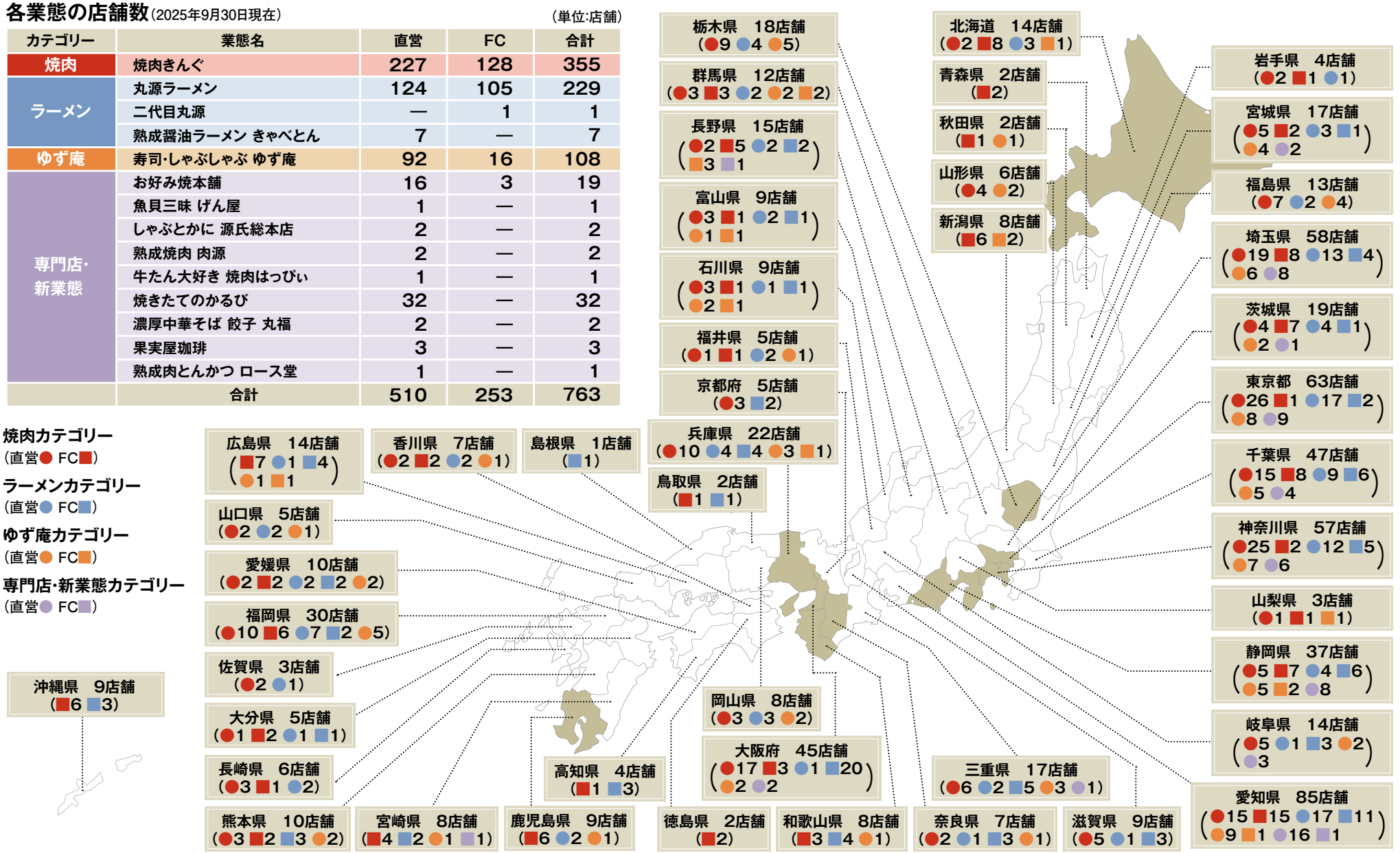
カテゴリー	業態名	直営	FC	合計
焼肉	焼肉きんぐ	227	128	355
ラーメン	丸源ラーメン	124	105	229
	二代目丸源	—	1	1
	熟成醤油ラーメン きゃべとん	7	—	7
ゆず庵	寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵	92	16	108
専門店・新業態	お好み焼本舗	16	3	19
	魚貝三昧 げん屋	1	—	1
	しゃぶとかに 源氏総本店	2	—	2
	熟成焼肉 肉源	2	—	2
	牛たん大好き 焼肉はっぴぃ	1	—	1
	焼きたてのかるび	32	—	32
	濃厚中華そば 餃子 丸福	2	—	2
	果実屋珈琲	3	—	3
	熟成肉とんかつ ロース堂	1	—	1
	合計	510	253	763

焼肉カテゴリー
(直営● FC■)

ラーメンカテゴリー
(直営● FC■)

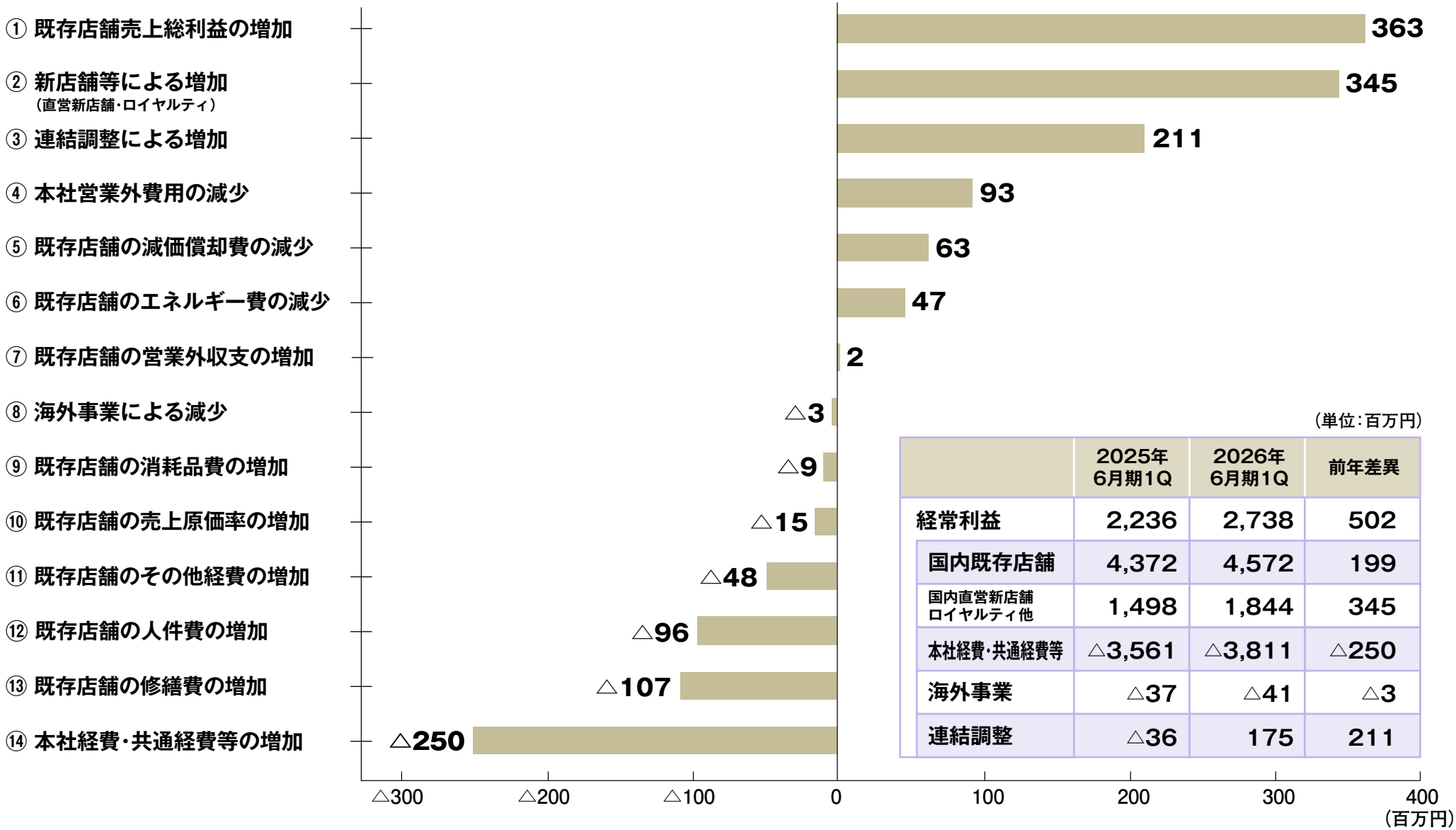
ゆず庵カテゴリー
(直営● FC■)

専門店・新業態カテゴリー
(直営● FC■)



※当期に新規出店した都道府県を地図上で塗りつぶしております

経常利益（連結）の増減要因



（単位：百万円）

	2025年6月期1Q	2026年6月期1Q	前年差異
経常利益	2,236	2,738	502
国内既存店舗	4,372	4,572	199
国内直営新店舗ロイヤルティ他	1,498	1,844	345
本社経費・共通経費等	△3,561	△3,811	△250
海外事業	△37	△41	△3
連結調整	△36	175	211

※海外カテゴリーは、物語（上海）企業管理有限公司、PT.Agrapana Niaga Gemilang、物語香港有限公司、物語台湾股份有限公司、Storytellers USA,Inc.その他6社、海外フランチャイズ加盟店からの売上ロイヤルティ・加盟金・業務委託料の合計です
※この表中の既存店舗とは、2026年6月期を基準とし、前々期までに出店した店舗としております
※期中で閉店した店舗は、区分を変更したうえで、期初より洗い替えをしております

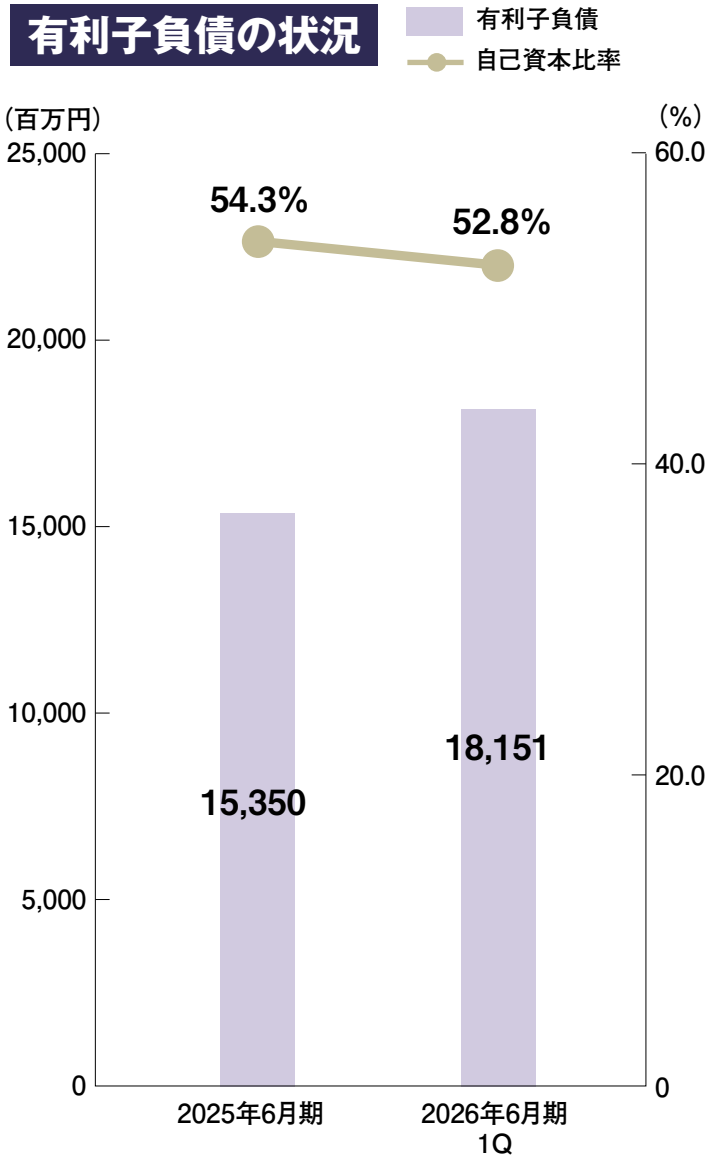
財務概要（連結）

貸借対照表（連結）

（単位:百万円）

	2025年6月期	2026年6月期1Q	主な増減
資産の部			
流動資産	21,139	24,143	現金及び預金の増加 …… 3,217百万円
固定資産	52,887	53,910	有形固定資産の増加 …… 1,051百万円
負債の部			
流動負債	18,811	19,622	1年内返済長期借入金の増加…… 673百万円
固定負債	14,851	17,066	長期借入金の増加 …… 2,249百万円
純資産の部			
純資産	40,364	41,365	利益剰余金の増加 …… 1,224百万円

有利子負債の状況



※有利子負債とは、短期借入金、一年内返済長期借入金、社債、長期借入金、リース債務を合算したものです

お知らせ：IR資料におけるカテゴリー（部門）の一部変更について

新・中期経営ビジョン「物語ビジョン2030」のもと、事業構造の実態をより的確に反映することを目的とし、開示しているカテゴリーを従来の7部門から新たに6カテゴリーへ再編いたします。

新旧対比表

（旧）2025年6月期以前	
部門	各部門に含まれるブランド等
焼肉部門	焼肉きんぐ
ラーメン部門	丸源ラーメン、二代目丸源、熟成醤油ラーメン きゃべとん
お好み焼部門	お好み焼本舗
ゆず庵部門	寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵
専門店部門	焼きたてのかるび、魚貝三昧 げん屋、 しゃぶとかに 源氏総本店、熟成焼肉 肉源、 牛たん大好き 焼肉はっぴぃ、果実屋珈琲、 濃厚中華そば 餃子 丸福、熟成肉とんかつ ロース堂
FC部門	国内 FC 事業
その他部門	海外事業会社 その他事業

（新）2026年6月期以降	
カテゴリー	各カテゴリーに含まれるブランド等
焼肉	焼肉きんぐ
ラーメン	丸源ラーメン、二代目丸源、熟成醤油ラーメン きゃべとん
ゆず庵	寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵
専門店・新業態	お好み焼本舗、焼きたてのかるび、 魚貝三昧 げん屋、しゃぶとかに 源氏総本店、 熟成焼肉 肉源、牛たん大好き 焼肉はっぴぃ、 果実屋珈琲、濃厚中華そば 餃子 丸福、 熟成肉とんかつ ロース堂
FC	国内 FC 事業 その他事業
海外	海外事業会社 海外 FC 事業

※新・中期経営ビジョン「物語ビジョン2030」は、2025年8月8日に適時開示資料として発表しております
詳しくは当社IRニュースをご覧ください

業績計画（連結）①（期初計画）

（単位：百万円）

	2025年6月期	2026年6月期		2026年6月期			
	通期実績	通期計画		上半期計画		下半期計画	
	実績 （売上比%）	計画 （売上比%）	対前年差異 %	計画 （売上比%）	対前年差異 %	計画 （売上比%）	対前年差異 %
売上高	**123,921**	**147,159**	**118.7**	**71,680**	**119.6**	**75,479**	**117.9**
焼肉	61,647（49.7）	68,202（46.3）	110.6	33,844（47.2）	112.4	34,357（45.5）	108.9
ラーメン	21,768（17.5）	24,966（16.9）	114.6	12,353（17.2）	116.8	12,613（16.7）	112.6
ゆず庵	20,670（16.6）	24,254（16.4）	117.3	11,444（15.9）	117.2	12,810（16.9）	117.3
専門店・新業態	7,779（6.2）	9,546（6.4）	122.7	4,390（6.1）	121.3	5,156（6.8）	123.8
FC	7,342（5.9）	7,679（5.2）	104.5	3,857（5.3）	104.5	3,822（5.0）	104.6
海外	4,712（3.8）	12,509（8.5）	265.4	5,781（8.0）	266.4	6,728（8.9）	264.5
連結調整	0	0	－	9	－	△8	－
売上総利益	**80,644** （65.0）	**96,256** （65.4）	**119.3**	**47,111** （65.7）	**119.9**	**49,145** （65.1）	**118.7**
販売費及び一般管理費	**71,401** （57.6）	**85,485** （58.0）	**119.7**	**42,012** （58.6）	**120.2**	**43,473** （57.5）	**119.2**
営業利益	**9,242** （7.4）	**10,771** （7.3）	**116.5**	**5,099** （7.1）	**117.6**	**5,672** （7.5）	**115.5**
経常利益	**9,035** （7.2）	**10,600** （7.2）	**117.3**	**5,017** （6.9）	**117.3**	**5,582** （7.3）	**117.2**
当期純利益	**6,157** （4.9）	**7,416** （5.0）	**120.4**	**3,459** （4.8）	**125.1**	**3,956** （5.2）	**116.6**
EBITDA	**14,007** （11.3）	**16,373** （11.1）	**116.8**	**7,743** （10.8）	**116.6**	**8,629** （11.4）	**117.0**

※純利益＝親会社株主に帰属する当期純利益
※EBITDA＝経常利益＋減価償却費

業績計画（国内事業・海外事業別）②（期初計画）

（単位：百万円）

	2025年6月期	2026年6月期		2026年6月期			
	通期実績	通期計画		上半期計画		下半期計画	
	実績 （売上比%）	計画 （売上比%）	対前年差異 %	計画 （売上比%）	対前年差異 %	計画 （売上比%）	対前年差異 %
売上高	**123,921**	**147,159**	**118.7**	**71,680**	**119.6**	**75,479**	**117.9**
国内	**119,208** (96.1)	**134,649** (91.4)	**112.9**	**65,889** (91.9)	**114.1**	**68,759** (91.0)	**111.8**
海外	**4,712** (3.8)	**12,509** (8.5)	**265.4**	**5,781** (8.0)	**266.4**	**6,728** (8.9)	**264.8**
中国	4,168(3.3)	5,352(3.6)	128.4	2,485(3.4)	127.8	2,867(3.7)	128.9
米国	0 (－)	5,398(3.6)	－	2,554(3.5)	－	2,843(3.7)	－
その他	544(0.4)	1,758(1.1)	322.9	741(1.0)	328.8	1,017(1.3)	318.7
連結調整	**0** (－)	**0** (－)	**－**	**9** (－)	**－**	**△8** (－)	**－**
営業利益	**9,242** (7.4)	**10,771** (7.3)	**116.5**	**5,099** (7.1)	**117.6**	**5,672** (7.5)	**115.5**
国内	**9,379** (7.8)	**10,138** (7.5)	**108.0**	**4,906** (7.4)	**111.6**	**5,231** (7.6)	**104.9**
海外	**11** (0.2)	**387** (3.0)	**－**	**△25** (－)	**－**	**412** (6.1)	**－**
中国	403(9.6)	627(11.7)	155.5	237(9.5)	238.5	389(13.5)	128.2
米国	0 (－)	△36 (－)	－	△136 (－)	－	99 (3.5)	－
その他	△391 (－)	△203 (－)	－	△127 (－)	－	△76 (－)	－
連結調整	**△148** (－)	**246** (－)	**－**	**218** (－)	**－**	**27** (－)	**－**

業績計画（連結）③（期初出店計画）

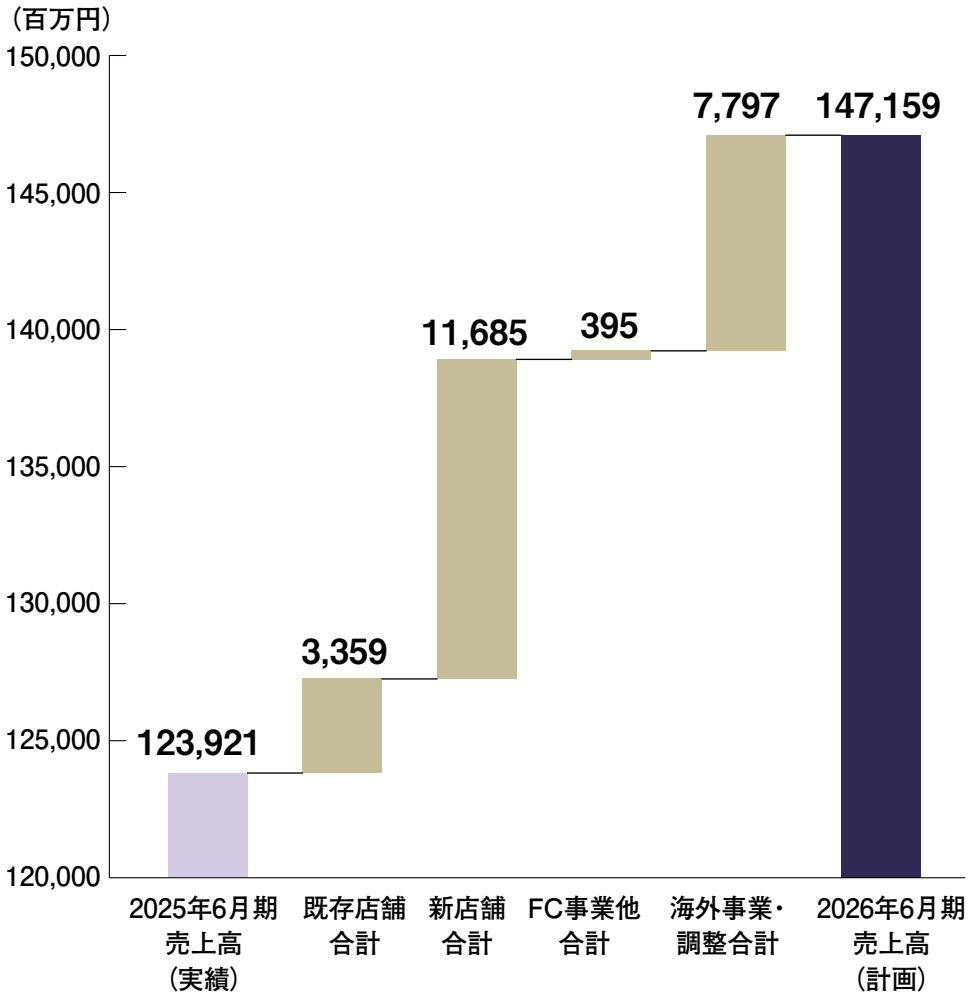
（単位：店舗）

カテゴリー	種別	2025年6月期	2026年6月期	通期計画内訳			
				出店数			退店数
		期末店舗数	通期計画	上期	下期	通期	通期
焼　肉	直営	223	238	9	6	15	0
	FC	128	131	3	2	5	2
ラーメン	直営	128	148	7	13	20	0
	FC	104	106	3	0	3	1
ゆず庵	直営	90	104	6	8	14	0
	FC	16	17	0	1	1	0
専門店・新業態	直営	58	75	6	11	17	0
	FC	4	3	0	0	0	1
海外	直営	34	52	15	6	21	3
	FC等※	25	34	7	2	9	0
国内・直営合計		499	565	28	38	66	0
国内・FC合計		252	257	6	3	9	4
海外合計		59	86	22	8	30	3
合　計		810	908	56	49	105	7

※FC等は、合弁会社を含む直営以外の形態

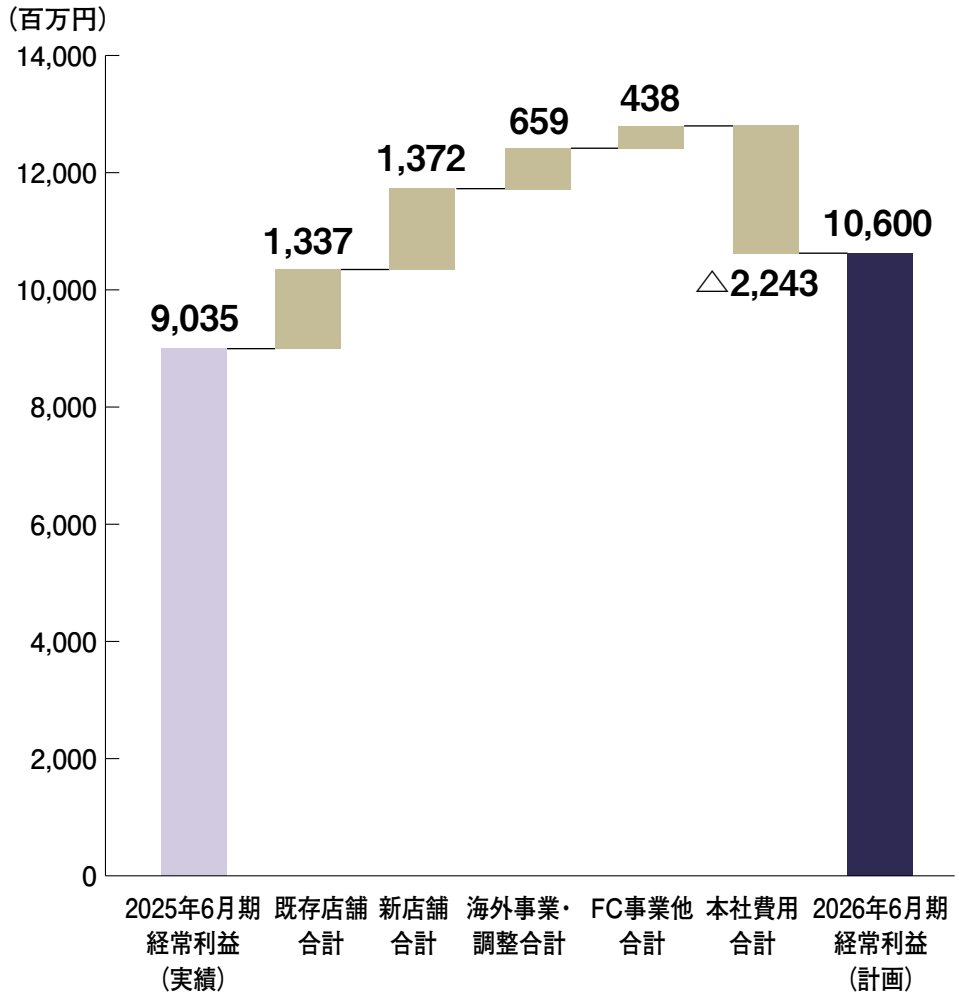
業績計画（連結）④（売上高・経常利益増減）

売上高計画の対前年増減要因



※この表中の既存店舗とは、2024年6月末までに開業した店舗です

経常利益計画の対前年増減要因



※この表中の既存店舗とは、2024年6月末までに開業した店舗です

業績計画⑤（国内既存店売上高・経常利益の増減）

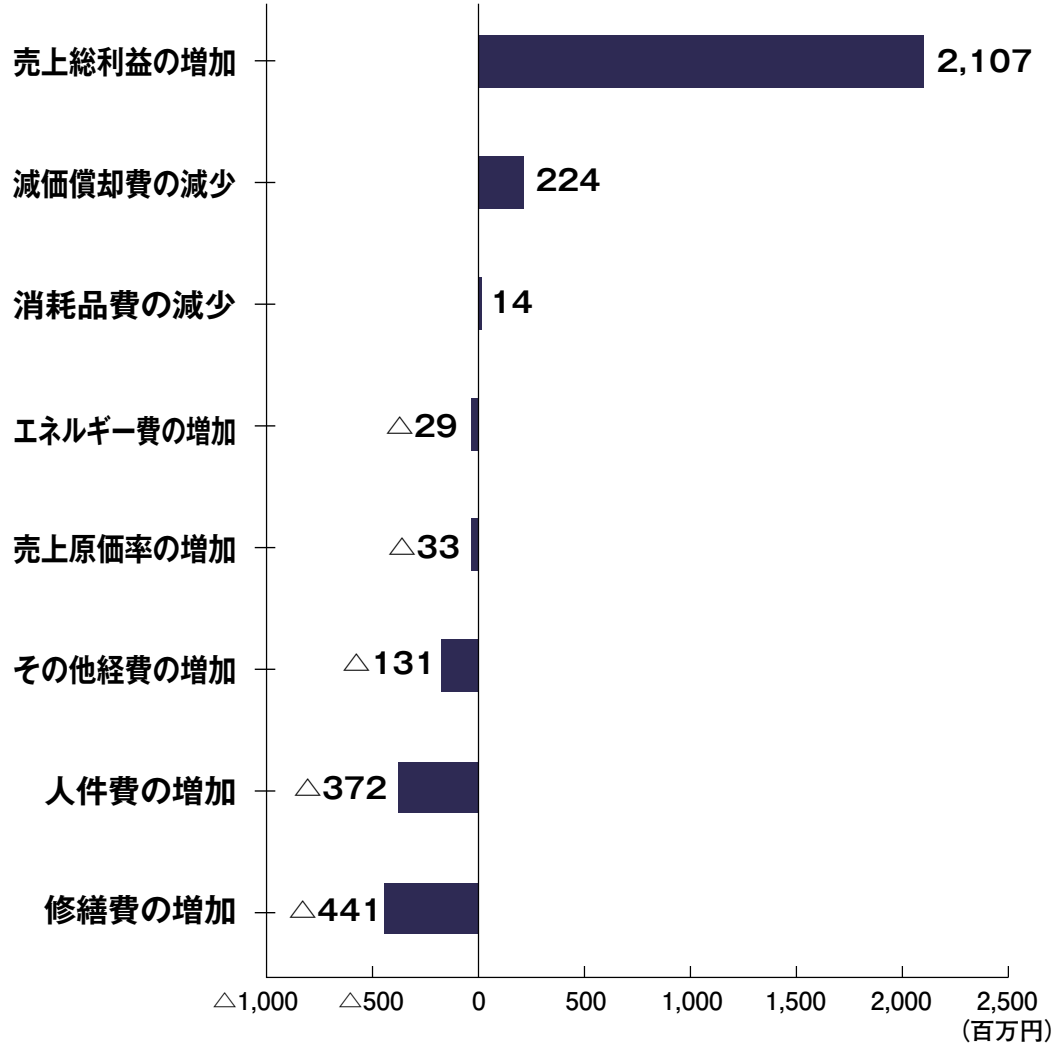
既存店売上高計画の前年対比

（単位：%）

前年対比	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
焼肉	102.4	104.0	101.5	101.8	102.4
ラーメン	106.9	107.4	102.9	101.8	104.8
ゆず庵	104.0	105.7	103.9	105.6	104.8
専門店・新業態	96.7	101.1	102.0	102.1	100.5
全体	103.2	104.8	102.3	102.5	103.2

※前年対比は、2024年6月期までに開業していた店舗を対象にしております

既存店経常利益計画の対前年増減要因



業績計画（連結）⑥（期初計画策定条件）

項目	期初計画策定条件	前期実績
既存店売上高	全社既存店売上前年比103.2% ・焼肉カテゴリー既存店売上高前年比102.4% ・ラーメンカテゴリー既存店売上高前年比104.8% ・ゆず庵カテゴリー既存店売上高前年比104.8% ・専門店・新業態カテゴリー既存店売上高前年比100.5%	全社既存店売上前年比104.7% ・焼肉カテゴリー既存店売上高前年比102.7% ・ラーメンカテゴリー既存店売上高前年比107.4% ・ゆず庵カテゴリー既存店売上高前年比108.1% ・専門店・新業態カテゴリー既存店売上高前年比102.6%
グループ店舗数	合計908店舗（国内822店舗、海外86店舗） 前年同期比98店舗増	合計810店舗（国内751店舗、海外59店舗） 前年同期比82店舗増
（出店数）	国内:直営66店舗、FC9店舗 海外:30店舗（中国18店舗、香港4店舗、台湾3店舗、他5店舗）	国内:直営53店舗、FC10店舗 海外:31店舗（中国26店舗、インドネシア2店舗、香港2店舗、フィリピン1店舗）
（退店数）	国内:直営4店舗（焼肉2店舗、丸源1店舗、お好み焼1店舗） 海外:直営3店舗（中国3店舗）	国内:直営2店舗、FC2店舗 海外:直営7店舗（中国7店舗）
FC事業他	通期において、5店舗の店舗数増に伴う各種ロイヤルティ収入増	通期において、8店舗の店舗数増に伴う各種ロイヤルティ収入増
経常利益	・既存店の大規模改装などの実施 『焼肉きんぐ』4店舗特急レーン改装 『丸源ラーメン』2店舗改装 『お好み焼本舗』2店舗改装 『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』5店舗外装改装 ・『焼肉きんぐ』『丸源ラーメン』『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』のテレビCM放映を積極的に継続実施 ・直営店原材料費の上昇 ・直営店人件費の上昇 ・海外子会社の収益化	・既存店の大規模改装などの実施 『焼肉きんぐ』2店舗特急レーン改装 『お好み焼本舗』1店舗改装 『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』3店舗外装改装 ・『焼肉きんぐ』『丸源ラーメン』『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』のテレビCM放映を積極的に継続実施 ・直営店原材料費の上昇 ・直営店人件費の上昇 ・社員採用の強化（新卒217名、キャリア212名を採用） ・海外子会社の収益化
純利益	・通期で400百万円の特別損失発生を計画	・通期で333百万円の特別利益、ならびに529百万円の特別損失が発生

配当政策

配当方針 連結配当性向20%以上を目安とし、持続的な利益成長を通じて、安定的・持続的な増配を原則とする累進配当を目指してまいります。

1株当たり配当金実績 18期連続増配を計画

2025年6月期

通期 **36.0円**

中間実績 18.0円

期末実績 18.0円

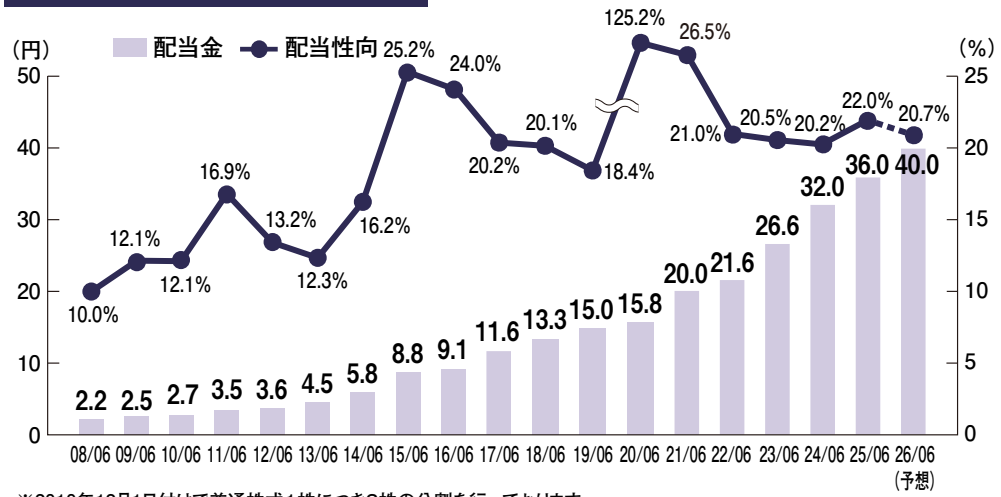
2026年6月期

通期 **40.0円**

中間予想 20.0円

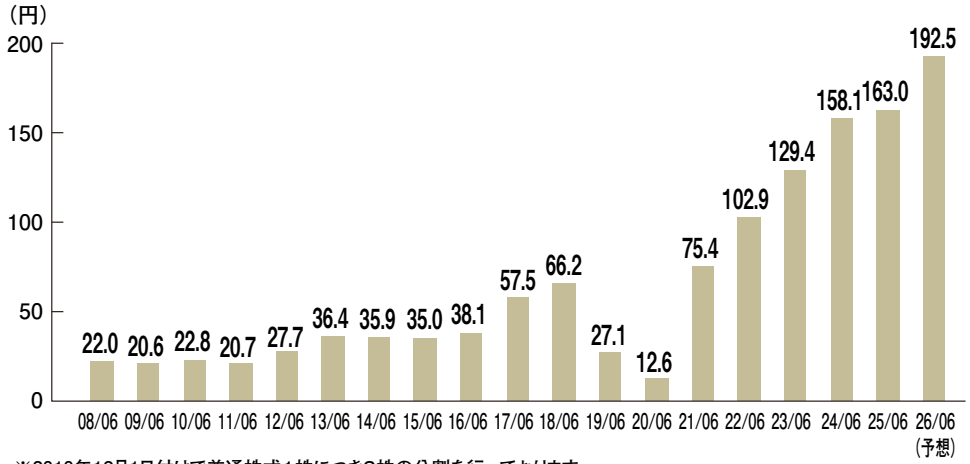
期末予想 20.0円

配当金・配当性向推移



※2010年12月1日付けで普通株式1株につき3株の分割を行っております
※2021年3月1日付けで普通株式1株につき2株の分割を行っております
※2023年3月1日付けで普通株式1株につき3株の分割を行っております
上のグラフでは、当該株式分割に伴う影響を加味した遡及計算値を示しております

EPS推移



※2010年12月1日付けで普通株式1株につき3株の分割を行っております
※2021年3月1日付けで普通株式1株につき2株の分割を行っております
※2023年3月1日付けで普通株式1株につき3株の分割を行っております
上のグラフでは、当該株式分割に伴う影響を加味した遡及計算値ををを示しております

ご参考：株主優待制度

株主の皆さまに、当社店舗を
より理解していただきたいという想いを込めて



株主様ご優待カードを 年2回贈呈!

所有株式数	株主様ご優待カード
※100株以上	3,500円相当 （年間7,000円分）

※株主様ご優待カードの有効期限は発行日から1年間です
※国内の当社グループ店舗でご利用いただけます
※毎年6月30日末時点、および12月末時点の株主名簿に半年以上（連続2回）同一株主番号で記載された1単元（100株）以上の株式を保有いただいている株主様が対象です

プレゼンテーション構成

1 第１四半期業績概要

津寺 毅【取締役 常務執行役員 財務･成長戦略担当】

2 第１四半期業績総括

加藤 央之【代表取締役社長】

トピックス

1 新たな国での店舗展開

2 内定証書授与式を実施

トピックス ① 新たな国での店舗展開

当社は、中華圏・東南アジアにおける事業展開をさらに拡大しています。新たにシンガポール、台湾、フィリピンへの出店を開始し、展開国を増やしました。中華圏で成長を牽引するハンバーグ専門店『肉肉大米』を東南アジアへ展開するほか、『焼肉きんぐ』の海外1号店をフィリピンに出店するなど、海外での積極的な出店を推進しています。

シンガポール



▲2025年8月にセントソーサ島にリゾート・ワールド・セントーサ店を出店

フィリピン



▲2025年4月にマニラにモール・オブ・アジア店を出店



▲2025年8月にマニラにモール・オブ・アジア店を出店

店舗展開（中華圏・東南アジア）



※2025年10月末時点の出店地域を記載しております

台湾



▲2025年10月に台北に新光三越A11店を出店

インドネシア



▲2025年6月にジャカルタにセントラルパーク店を出店

トピックス ② 内定証書授与式を実施

多様な理念型人財の採用を目的とし、10月1日（水）に2026年4月入社予定の幹部候補生を対象とした内定証書授与式を開催しました。式典では、内定者一人ひとりに内容の異なる「内定証書」を授与し、それぞれが入社への意気込みや決意を表明しました。





▲一人ひとりに異なる激励のメッセージを込めた内定証書を読み上げ、授与



▲内定者の不安解消を目的に先輩社員との座談会を実施

理念型人財の採用に向けた取り組み

■トップセミナー



▲トップ自らが理念を語り理解を深める機会を創出

■リファラル採用



▲「仕事の魅力発見ツアー」の開催

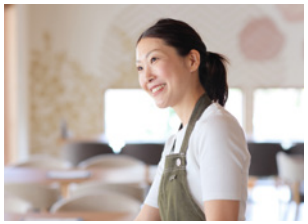
ワークエンゲージメントの向上に向けた取り組み

■賃金ベースアップ



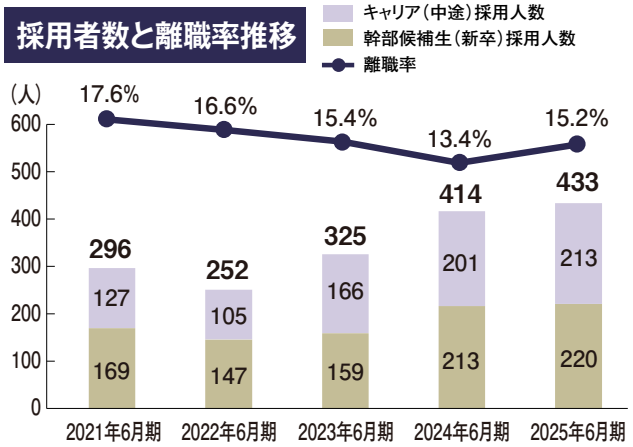
▲2025年10月に3年連続で実施

■myエリア制度

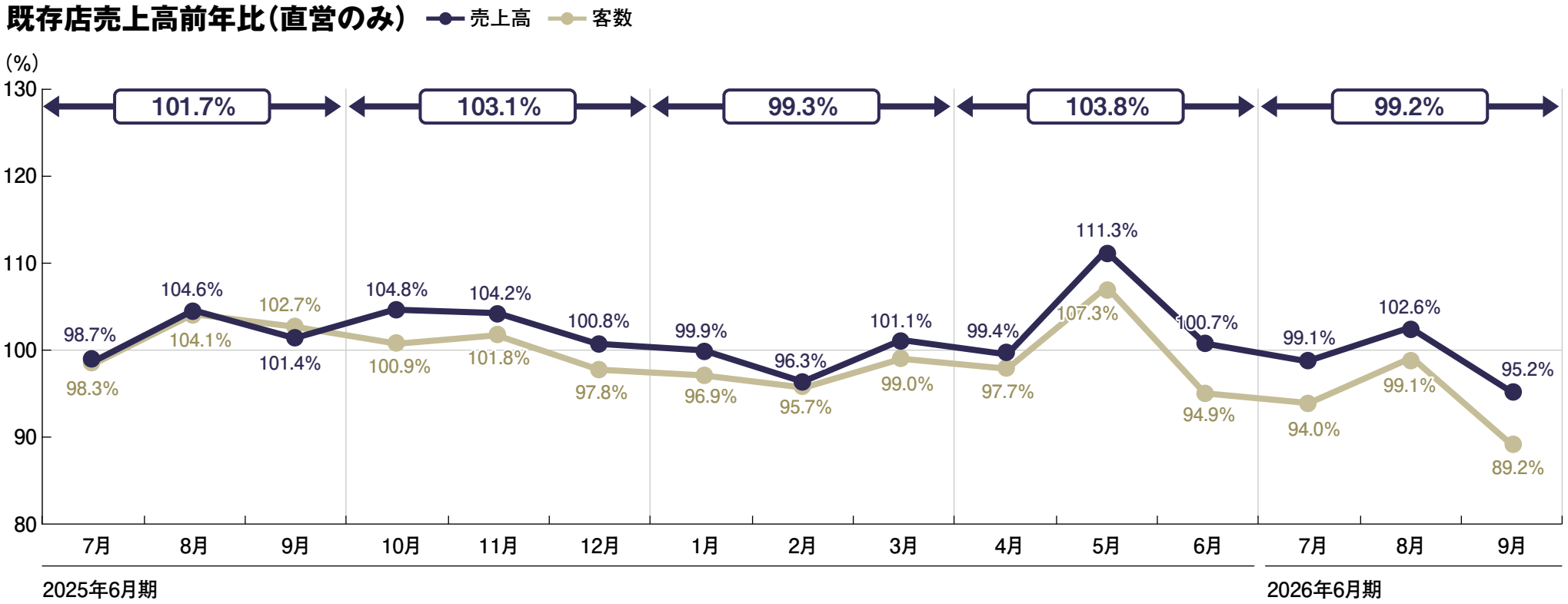


▲希望勤務エリアの選択が可能

採用者数と離職率推移



焼肉カテゴリー業績総括



（単位：%）

	2025年6月期													2026年6月期			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	通期	7月	8月	9月	通期
売上高	98.7	104.6	101.4	104.8	104.2	100.8	99.9	96.3	101.1	99.4	111.3	100.7	101.9	99.1	102.6	95.2	99.2
客　数	98.3	104.1	102.7	100.9	101.8	97.8	96.9	95.7	99.0	97.7	107.3	94.9	99.7	94.0	99.1	89.2	94.4
客単価	100.4	100.4	98.7	103.8	102.4	103.0	103.0	100.6	102.1	101.8	103.8	106.1	102.2	105.4	103.5	106.7	105.1

※このページにおける既存店とは、HP等で発表している「月次売上高前年比」と同様に新規開店より18カ月以上稼動している店舗と定義しております

焼肉カテゴリー
主な取り組み

選ばれ続けるブランドとしてさらなる進化

1 選ばれるブランドづくり

■商品の磨き込みとサービス力の向上



▲名物商品の定期的なブラッシュアップ



▲肉職人制度を開始



▲おせっかいマスターによる
記憶に残るサービス提供

■期間限定商品やテレビCMを活用



▲人気のフェアを展開



▲商品の魅力を訴求するCMに刷新

■営業時間の拡大



▲多様なニーズに対応

■改装の実施





▲内外装の改修によりイメージや
快適性を向上

2 収益性向上に向けた取り組み

■戦略的な価格改定



▲9月に全コースの
価格改定を実施

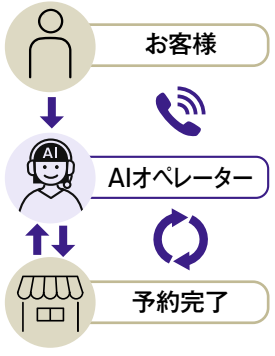
■DXの取り組み



▲新型特急レーンの
導入を開始



▲自動案内システムの
導入を拡大



▲AIを活用した
予約システムを導入

3 店舗数拡大に向けた取り組み

■郊外ロードサイドの出店



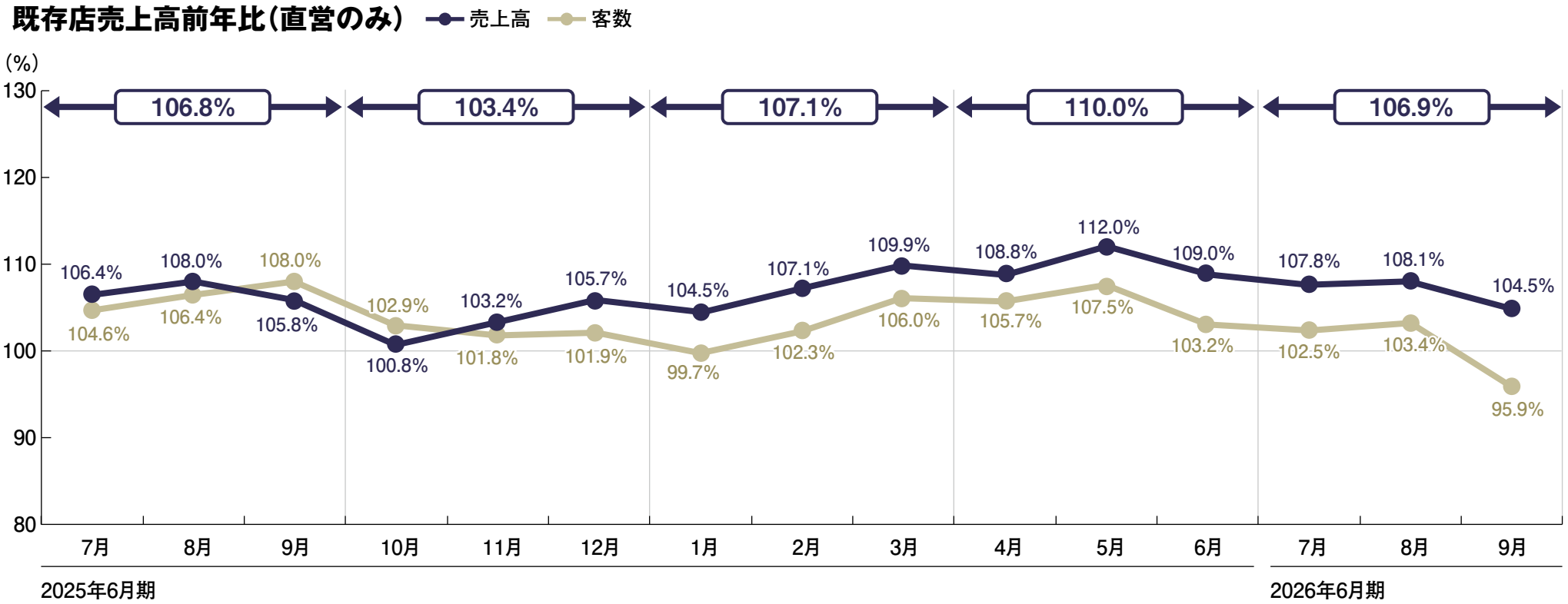
▲主力商圏として出店を継続

■新規ロケーションへの出店



▲ビルインやSC店舗を出店

ラーメンカテゴリー業績総括



（単位：%）

	2025年6月期													2026年6月期			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	通期	7月	8月	9月	通期
売上高	106.4	108.0	105.8	100.8	103.2	105.7	104.5	107.1	109.9	108.8	112.0	109.0	106.8	107.8	108.1	104.5	106.9
客　数	104.6	106.4	108.0	102.9	101.8	101.9	99.7	102.3	106.0	105.7	107.5	103.2	104.1	102.5	103.4	95.9	100.7
客単価	101.7	101.5	98.0	98.0	101.4	103.7	104.8	104.7	103.6	103.0	104.2	105.6	102.6	105.2	104.5	109.0	106.1

※このページにおける既存店とは、HP等で発表している「月次売上高前年比」と同様に新規開店より18カ月以上稼動している店舗と定義しております

ラーメンカテゴリー
主な取り組み

ラーメン業界No.1ブランドを目指して

1 選ばれるブランドづくり

■商品の磨き込みとサービス力の向上



▲高品質な新スープを開発



▲肉そばマスターによる
商品品質の向上



▲おせっかいマスターによる
記憶に残るサービス提供

■期間限定商品やテレビCMを活用





▲期間限定商品の改定頻度を向上



▲新タレントを採用し刷新

■営業時間の拡大



▲多様なニーズに対応

2 収益性向上に向けた取り組み

■戦略的な価格改定



▲7月に一部商品の価格改定を実施

■DXの取り組み



▲フルセルフレジの導入を推進



▲タッチパネル機能を拡大

3 店舗数拡大に向けた取り組み

■郊外ロードサイドの出店



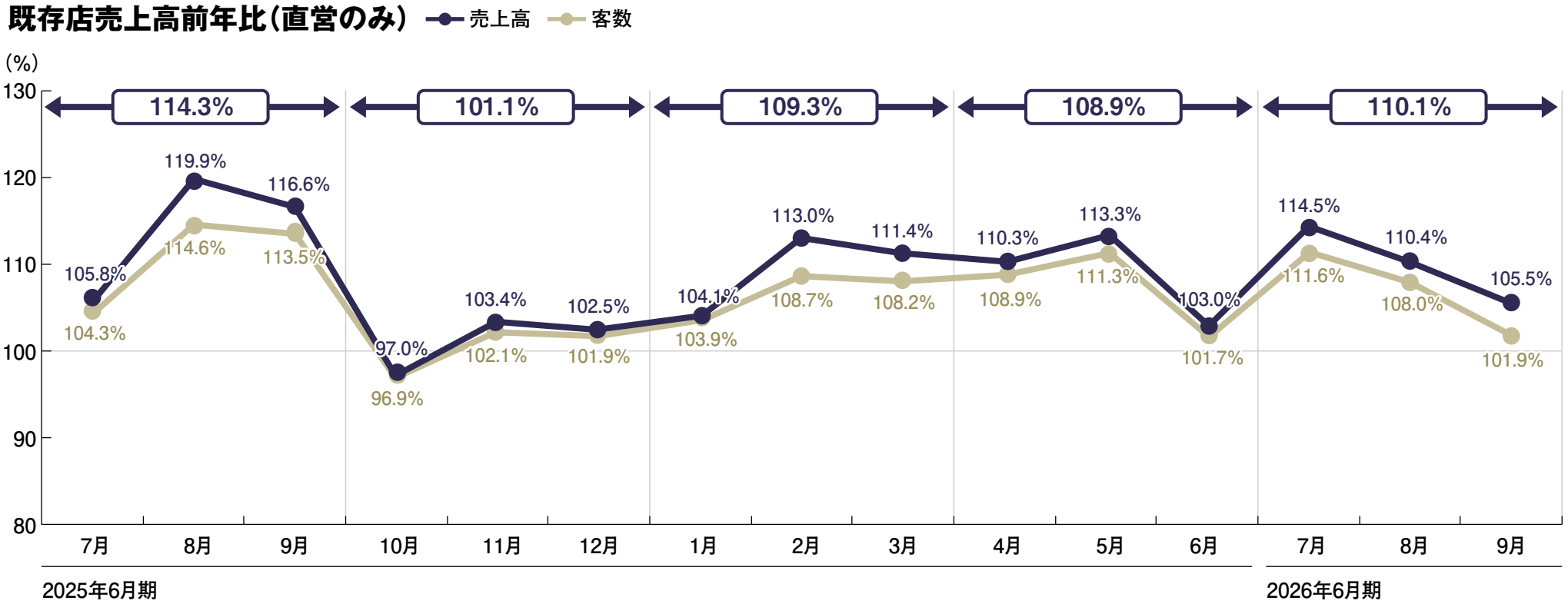
▲主力商圏として出店を継続

■新規ロケーションへの出店



▲品川シーサイド店を出店

ゆず庵カテゴリー業績総括



（単位：%）

	2025年6月期													2026年6月期			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	通期	7月	8月	9月	通期
売上高	105.8	119.9	116.6	97.0	103.4	102.5	104.1	113.0	111.4	110.3	113.3	103.0	108.2	114.5	110.4	105.5	110.1
客　数	104.3	114.6	113.5	96.9	102.1	101.9	103.9	108.7	108.2	108.9	111.3	101.7	106.2	111.6	108.0	101.9	107.2
客単価	101.5	104.6	102.7	100.2	101.2	100.6	100.2	104.0	103.0	101.3	101.8	101.3	101.9	102.7	102.2	103.5	102.7

※このページにおける既存店とは、HP等で発表している「月次売上高前年比」と同様に新規開店より18カ月以上稼動している店舗と定義しております

ゆず庵カテゴリー
主な取り組み

オンリーワンブランドとして店舗数拡大へ

1 選ばれるブランドづくり

■商品の磨き込みとサービス力の向上



▲和食専門店の価値と季節感を訴求したメニューを提供



▲寿司職人による商品品質の向上



▲おせっかいマスターによる記憶に残るサービス提供

■多様なニーズに応えるコースの拡充や店舗づくり







▲お誕生日などのお祝い需要にも対応

2 収益性向上に向けた取り組み

■戦略的な価格改定



▲10月より順次全コースの価格改定を実施

■DXの取り組み



▲配膳ロボットを活用



▲新予約システムを活用

3 店舗数拡大に向けた取り組み

■郊外ロードサイドの出店



▲主力商圏として出店を継続

■新規ロケーションへの出店



▲新宿西口大ガード店を出店

専門店・新業態カテゴリー
主な取り組み

主力ブランドに続く新たな収益基盤の創出

焼きたてのかるび

焼肉ファストカジュアルブランド
としてフォーマット確立

■基本価値の向上



▲グランドメニューの拡充とともに
価格改定を実施



▲期間限定商品の改定頻度を向上

■利便性向上の取り組み



▲ドライブスルーを導入



▲テークアウトを強化

■出店計画



▲関東・西日本エリアの出店を強化

お好み焼本舗

お好み焼の最大マーケットである
関西エリアで出店

■基本価値の向上



▲グランドメニューの刷新とともに
価格改定を実施





▲高付加価値の限定メニューを展開

■利便性向上の取り組み



▲油煙の匂いを防ぐ鉄板の導入

■出店計画



▲2026年2月に関西エリアで出店を計画

専門店・新業態カテゴリー
主な取り組み

主力ブランドに続く新たな収益基盤の創出

果実屋珈琲 KAJITSUYA CAFÉ

多店舗展開に向けたフォーマットの開発







▲和の装いでフルーツをふんだんに使ったサンドイッチやデザートが自慢のカフェ&ショップ。2025年7月に3店舗目となる杉並上井草店をオープン。

熟成肉とんかつ ロース堂

ファミリー層をターゲットとしたカジュアルとんかつ業態の開発







▲こだわりのとんかつをリーズナブルに郊外ロードサイドで楽しめる専門店。2025年2月に1店舗目となる豊橋曙本店をオープン。

熟成醤油ラーメン きゃべとん

競争優位性を確立するためのマーケティング戦略を実施







▲「熟成醤油きゃべとん」が看板商品の中規模ラーメン専門店。2025年9月に7店舗目となる日野多摩平店をオープン。

和牛焼肉 NIKUGEN

高付加価値ブランドへさらなる深化







▲霜降黒毛和牛と世界のウイスキーで自由な楽しみ方を提案する新しいスタイルの焼肉店。リブランディングを実施し、2025年10月に赤坂店をリニューアルオープン。

海外カテゴリー
主な取り組み

海外事業の拡大

中華圏（中国・香港・台湾）

ハンバーグ専門店『肉肉大米』は中国・香港での店舗展開を進めるとともに、10月には台湾で初出店

肉肉大米
熟成牛挽肉と炊き立てごはん
Aged ground beef & Rice

挽きたて、焼きたて、
炊きたてが楽しめる
ハンバーグ専門店









標準店舗面積	30坪
想定客単価（中国）	80元（約1,700円）
店舗数	中国　54店舗 香港　3店舗 台湾　1店舗

天天
天麩羅専門店

揚げたての天麩羅と
炊きたてのご飯を手軽に
楽しめる天ぷら専門店

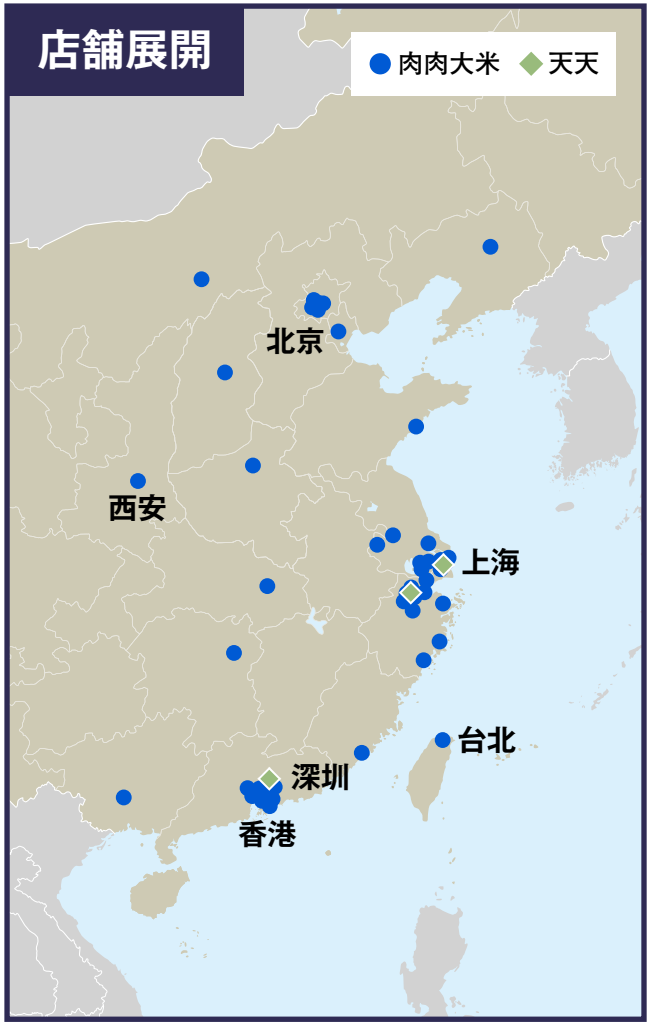








標準店舗面積	30坪
想定客単価（中国）	70元（約1,500円）
店舗数	中国　3店舗



※2025年10月末時点の店舗数を記載しております

海外カテゴリー
主な取り組み

海外事業の拡大

東南アジア（インドネシア・フィリピン・シンガポール）

ハンバーグ専門店『肉肉大米』をシンガポールへ初出店したほか、
国内の主力ブランド『焼肉きんぐ』の海外１号店をフィリピンに初出店

焼熟肉成 Yakitate KALBI YAKINIKU-DON　『焼きたてのかるび』をローカライズした焼肉丼専門店





標準店舗面積	45坪
想定客単価（インドネシア）	IDR 85,000（約750円）
店舗数	インドネシア　5店舗

▲フォーマットを検証中

NIKU NIKU OH!! KOME 肉肉大米　挽きたて、焼きたて、炊きたてが楽しめるハンバーグ専門店

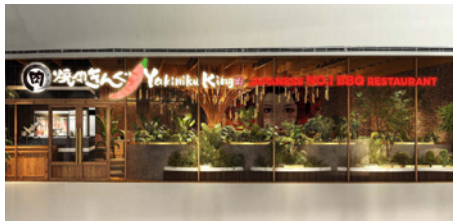




標準店舗面積	30坪
想定客単価（シンガポール）	SGD 22（約2,600円）
店舗数	インドネシア　1店舗 フィリピン　1店舗 シンガポール　1店舗

▲8月にシンガポールに初出店

肉 焼肉きんぐ Yakiniku King　テーブルオーダーバイキングで食べ放題が楽しめる焼肉専門店





標準店舗面積	100坪
想定客単価（フィリピン）	PHP 1,200（約3,100円）
店舗数	フィリピン　1店舗

▲ 8月に海外1号店をフィリピンに初出店

北米（米国）

出店に向けた体制の整備

SHŌGUN 将軍 TEPPAN STEAK & SUSHI　ライブパフォーマンスが魅力の郊外ロードサイド型鉄板焼きレストラン











標準店舗面積	120坪
想定客単価（米国）	USD 50（約7,500円）
店舗数	米国　8店舗

※2025年10月末時点の店舗数を記載しております

ご清聴ありがとうございました。



Storyteller tells the Story
物語コーポレーション

参考データ

詳細データは、ホームページよりご参照ください。

中期経営ビジョン「物語ビジョン2030」および
中期3カ年経営計画（2026年～ 2028年6月期）
https://ircms.irstreet.com/doc/257/management-plan-2030.pdf

統合報告書 2025
https://www.monogatari.co.jp/ir/library/integratedreport/

FACT BOOK 決算補足資料
https://www.monogatari.co.jp/ir/business/

物語コーポレーションとは

郊外ロードサイド型レストランを中心に837店舗を展開

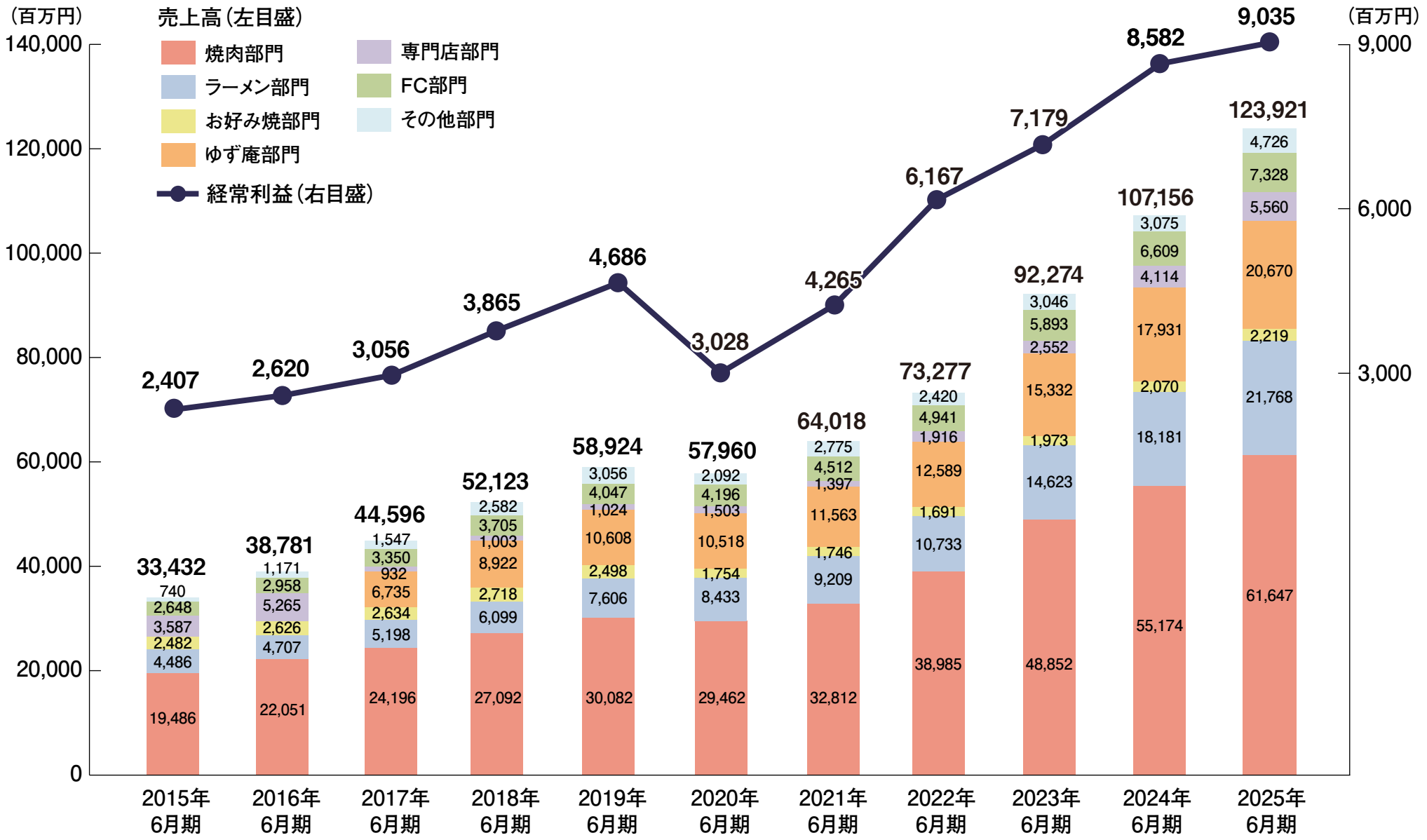
2025年9月30日現在

	焼　肉	ラーメン	寿司・しゃぶしゃぶ	専門店・新業態	海　外
市場売上高順位	1位	2位	3位	—	—
					
	▶焼肉きんぐ	▶丸源ラーメン ▶二代目丸源 ▶熟成醤油ラーメン きゃべとん	▶寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵	▶お好み焼本舗 ▶焼きたてのかるび ▶魚貝三昧 げん屋 ▶しゃぶとかに 源氏総本店 ▶熟成焼肉 肉源 ▶牛たん大好き 焼肉はっぴぃ ▶果実屋珈琲 ▶濃厚中華そば 餃子 丸福 ▶熟成肉とんかつ ロース堂	▶北海道 蟹の岡田屋総本店 ▶熟成牛挽肉と炊き立てごはん 肉肉大米 ▶天天 天麩羅専門店 ▶Yakitate KALBI ▶SHOGUN ▶YAKINIKU KING
店舗数	355店舗	237店舗	108店舗	63店舗	74店舗
直営	227 店舗	131 店舗	92 店舗	60 店舗	43 店舗
FC等	128 店舗	106 店舗	16 店舗	3 店舗	31 店舗※

※海外カテゴリーにおける「FC等」は、合弁会社を含む、直営以外の形態を指しております

出典：富士経済外食産業マーケティング便覧2025

業績推移


（百万円）
売上高（左目盛）
焼肉部門
ラーメン部門
お好み焼部門
ゆず庵部門
専門店部門
FC部門
その他部門
経常利益（右目盛）
（百万円）
140,000
120,000
100,000
80,000
60,000
40,000
20,000
0
9,000
6,000
3,000
2,407
2,620
3,056
3,865
4,686
3,028
4,265
6,167
7,179
8,582
9,035
33,432
740
2,648
3,587
2,482
4,486
19,486
38,781
1,171
2,958
5,265
2,626
4,707
22,051
44,596
1,547
3,350
932
6,735
2,634
5,198
24,196
52,123
2,582
3,705
1,003
8,922
2,718
6,099
27,092
58,924
3,056
4,047
1,024
10,608
2,498
7,606
30,082
57,960
2,092
4,196
1,503
10,518
1,754
8,433
29,462
64,018
2,775
4,512
1,397
11,563
1,746
9,209
32,812
73,277
2,420
4,941
1,916
12,589
1,691
10,733
38,985
92,274
3,046
5,893
2,552
15,332
1,973
14,623
48,852
107,156
3,075
6,609
4,114
17,931
2,070
18,181
55,174
123,921
4,726
7,328
5,560
20,670
2,219
21,768
61,647
2015年 6月期
2016年 6月期
2017年 6月期
2018年 6月期
2019年 6月期
2020年 6月期
2021年 6月期
2022年 6月期
2023年 6月期
2024年 6月期
2025年 6月期

中期経営ビジョン

「物語ビジョン2030」概要

基本方針

テーマ

業態開発型リーディングカンパニー実現に向けた全方位成長戦略

目指すべき姿

私たちは、業態開発を軸に、既存ブランドの磨き込みや新たな成長エンジンの創出に取り組み、国内と海外における事業拡大と売上・利益の最大化を図ります。また、成長を支える人財力を競争優位性かつ差別化要因と捉え、育成と活躍を最大化する環境づくりを通じて、持続的な企業価値の向上を目指します。

主要経営目標

価値ある成長	必要とされるブランド	稼ぐ力の向上	資産の価値創造	株主還元
既存店売上高・来客数 **プラス成長**	グループ店舗売上高 **3,000億円** 連結売上高 **2,200億円**	経常利益率 **10.0%** 1人当たり経常利益 **年平均10%以上成長**	ROE/ROIC **15.0%以上** ROA **7.0%以上**	累進配当 配当性向 **20.0%以上**

重点戦略

「業態開発力×人財力」で勝ち抜く成長戦略

成長戦略 3本柱で成長

①選ばれるブランドづくり
②成長を加速させる新業態・新事業開発
③海外事業の拡大

「個の覚醒」を加速させる理念型企業へ進化

①多様な理念型人財の採用と活躍
②個の覚醒とD&I
③プロフェッショナルリーダーの育成

サステナビリティ経営戦略	コーポレート戦略	財務戦略
サステナビリティ経営の推進	持続的成長を支える 経営基盤のさらなる強化	企業価値のさらなる向上

※ROA・ROEの分子は親会社株主に帰属する当期純利益を採用しております
※ROIC＝税引後営業利益（NOPAT）／投下資本

中期経営ビジョン

「物語ビジョン2030」経営目標

財務

企業成長に関するKPI

既存店売上高	グループ店舗売上高	連結売上高	連結売上高利益の成長性
来客数のプラス成長	3,000億円	2,200億円	年平均10%以上

収益性効率性KPI

連結経常利益率	1人当たり経常利益	ROE/ROIC	ROA
10.0%	年平均10%以上成長	15.0%以上	7.0%以上

株主還元KPI

累進配当/配当性向	TSR
20.0%以上	15.0%以上

非財務

事業基盤KPI

業態開発力で勝ち抜くための指標

成長ドライバーブランド	市場シェア1位ブランド	育成ブランド獲得
複数獲得	複数獲得	複数獲得

D&I KPI

人財力で勝ち抜くための指標

レインボー休暇取得率	離職率	男性社員の育休取得率	女性管理職比率
100.0%	15.0%以下	85.0%以上	10.0%以上

サステナKPI

持続可能社会に貢献するための指標

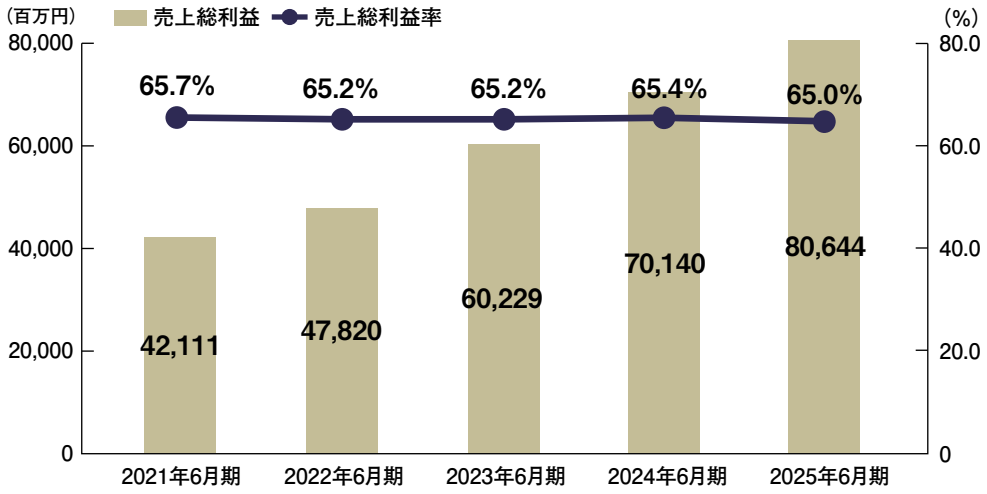
2020年度比GHG排出量	2020年度比食品廃棄物量	2020年度比プラスチック使用量	2020年度比水の使用量
33.0%削減	30.0%削減	20.0%削減	10.0%削減

※すべて売上百万円あたりの量

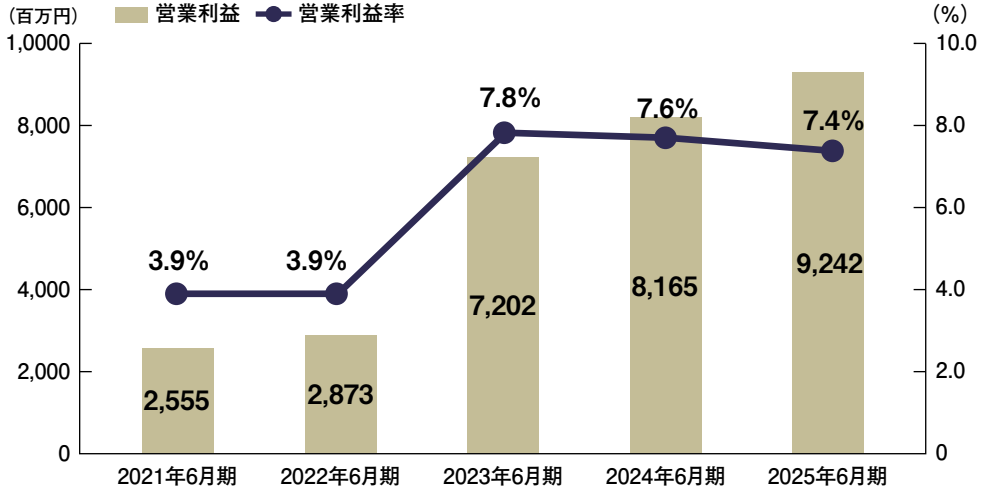
※ROA・ROEの分子は親会社株主に帰属する当期純利益を採用しております
※ROIC=税引後営業利益（NOPAT）／投下資本

主要指標推移①

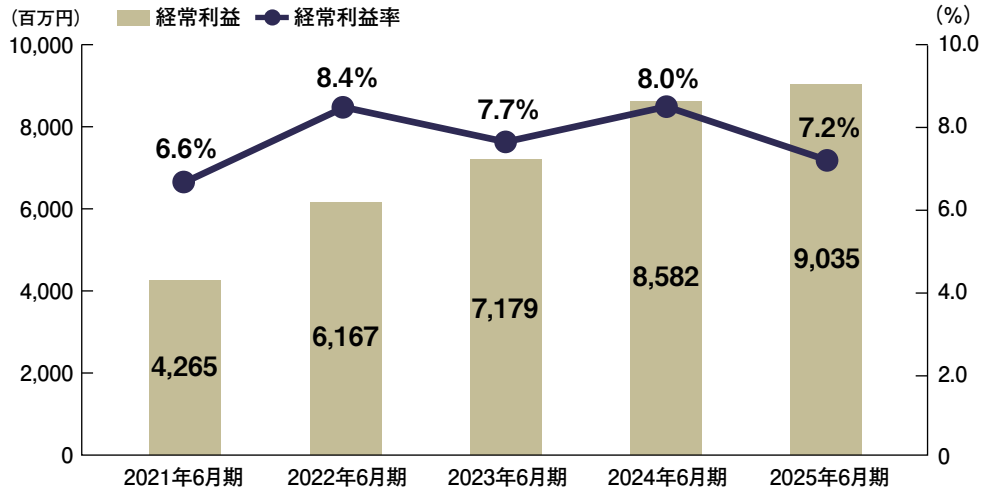
売上総利益と売上総利益率



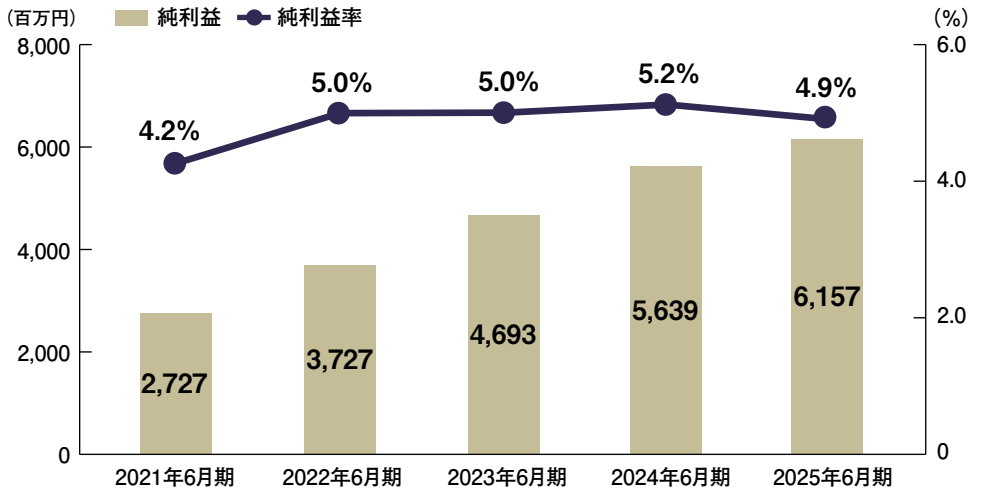
営業利益と営業利益率



経常利益と経常利益率

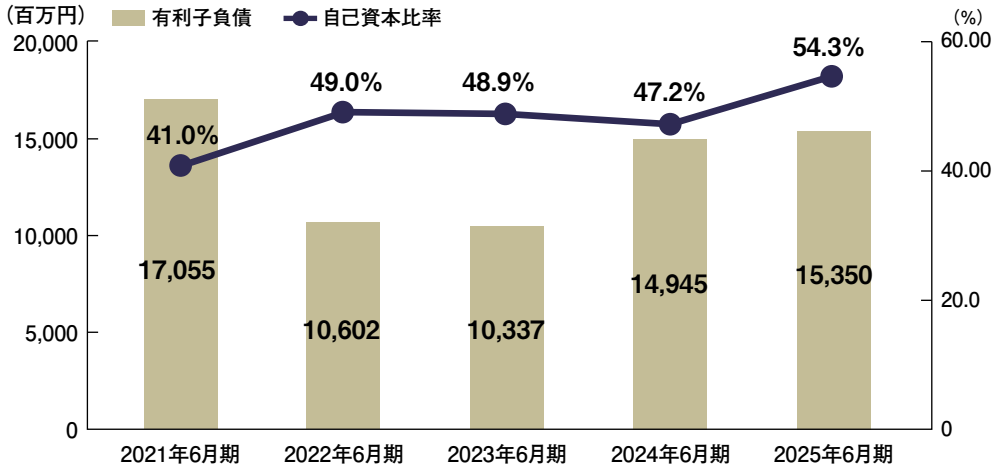


純利益と純利益率



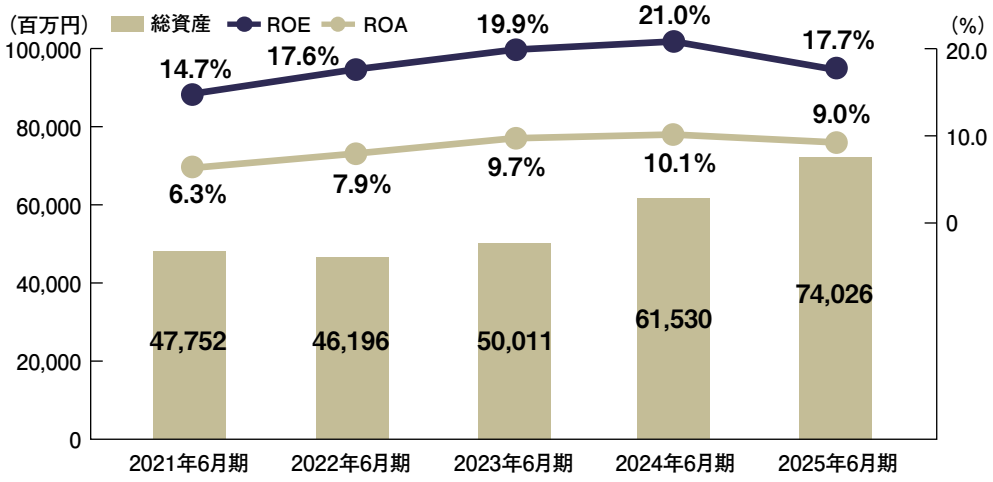
主要指標推移②

有利子負債と自己資本比率



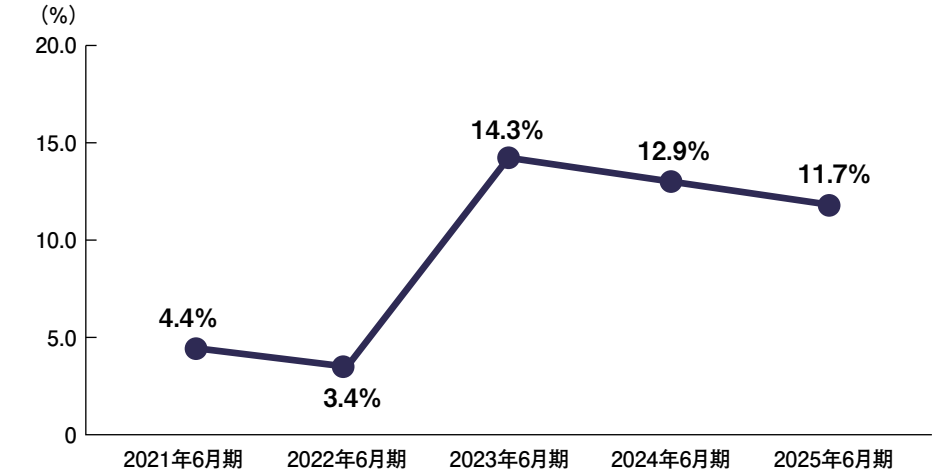
※有利子負債とは、短期借入金、一年内返済長期借入金、社債、長期借入金、リース債務を合算したものです

ROE・ROA



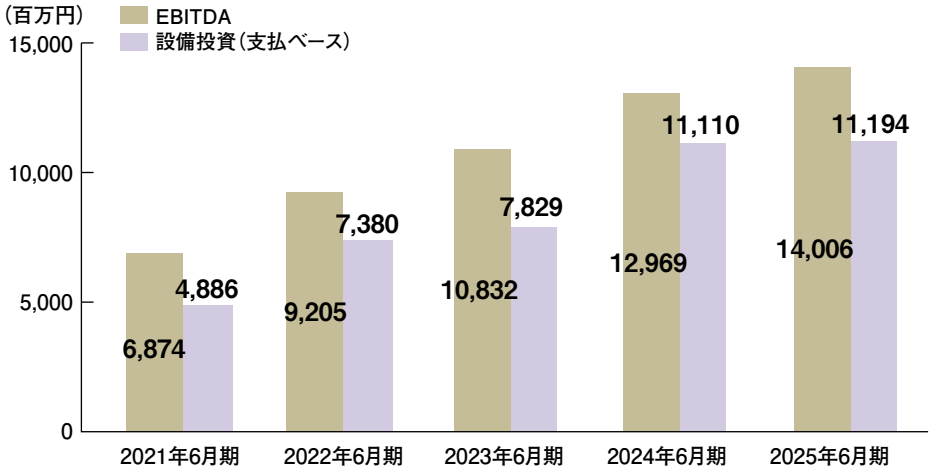
※ROA・ROEの計算式のそれぞれの分母は、期中平均の数値を採用しております

ROIC



※ROIC=税引後営業利益(NOPAT)／投下資本

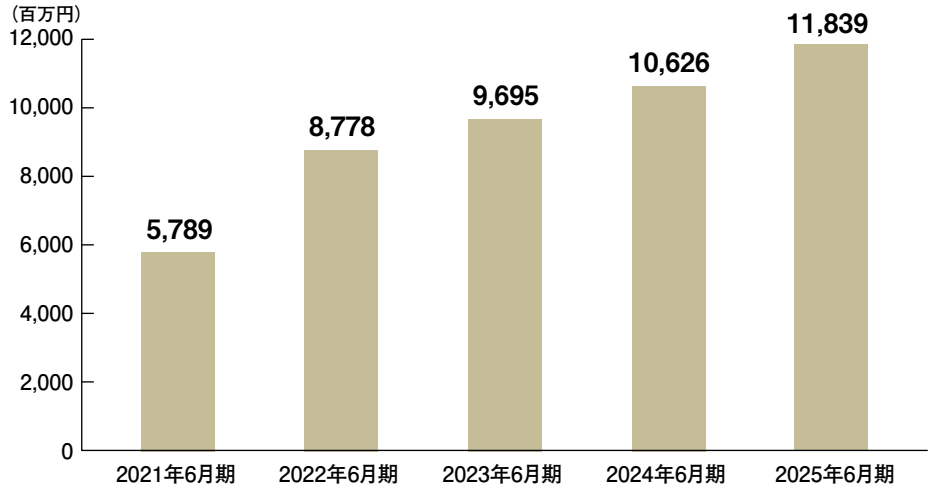
設備投資・EBITDA



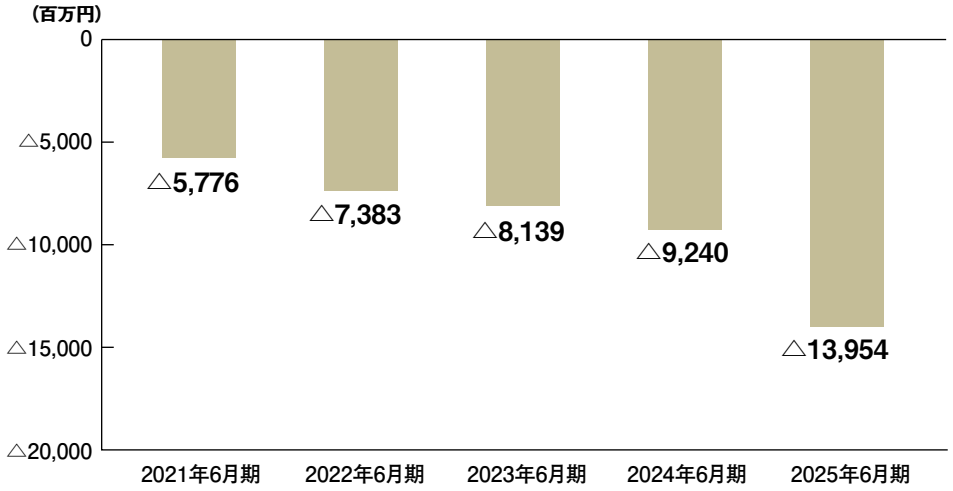
※EBITDAとは、経常利益+減価償却費としております
※設備投資(支払いベース)とは、有形固定資産の取得+無形固定資産の取得+差入保証金の差入

主要指標推移③

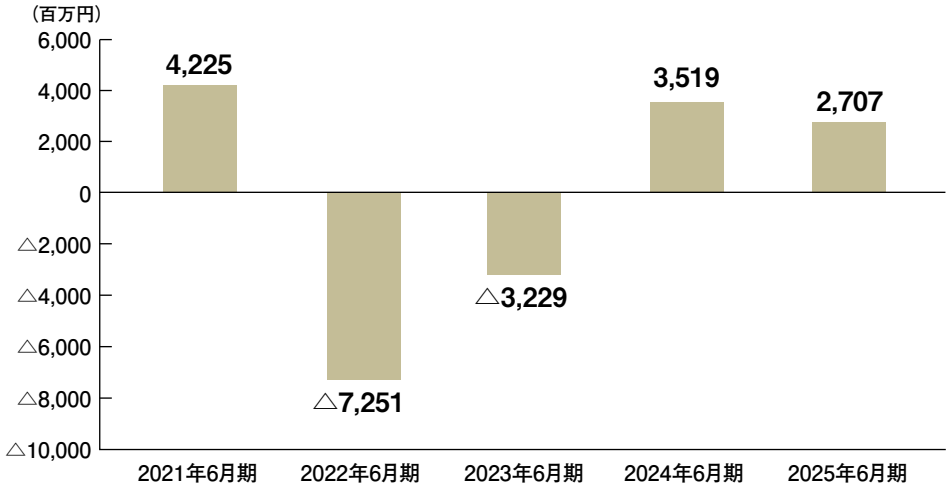
営業活動によるキャッシュ・フロー



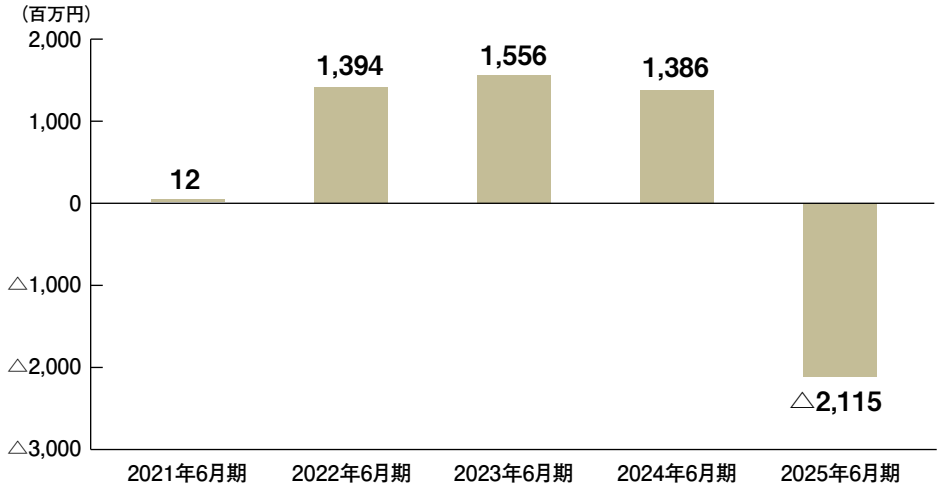
投資活動によるキャッシュ・フロー



財務活動によるキャッシュ・フロー



フリー・キャッシュ・フロー

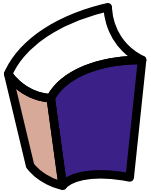


※フリー・キャッシュ・フローとは、営業キャッシュ・フローと投資キャッシュ・フローを加算したものです

本資料お取扱上のご注意

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来見通しは、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

お問い合わせ先



Storyteller tells the Story

物語コーポレーション IR担当

Email：ir@monogatari.co.jp